

# 聴導犬まるわかり マニュアル

人生でもっとも幸せ  
聴導犬に出会うために

当事者(聴導犬希望者)のために  
当事者(聴導犬ユーザー)と  
創りました



ハッピー聴導犬ユーザーからの体験談  
聴導犬は「幸せ招き犬」  
家の中が元気に、いきいきになりました



実践編

ツイッター感覚の会話情報で聴導犬の普及をめざす

三菱財団助成事業

聴導犬まるわかりマニュアル

当事者(聴導犬希望者)のために、当事者(聴導犬ユーザー)と創りました

発行：公益財団法人聴導犬協会

## ■日本聴導犬協会の略歴

- 1998年10月 日本初 行政(伊勢保健所)が推進し、英国聴導犬協会の全面的指導により創立
- 1999年1月 ADX(国際アシスタンス・ドッグ協会(世界76団体))に初参加 暫称 正式会員となる
- 2000年11月 「聴導犬みかん」(財団聴導犬協会より聴導犬国際認定授与  
有償もとに英国聴導犬協会より聴導犬インストラクター国際認定授与  
12月 NPO法人認証(内閣府より)
- 2001年2月 日本初「聴導犬みかん」(財団)正式申請許可  
4月 日本初 行政(豊野町)からの聴導犬育成委託事業  
8月 日本初「聴導犬かよ」(財団)正式認定許可  
10月 NPO法人(ア)型(日本青年会議所50周年事業(NPOアワード in おおさか))受賞  
11月 中日新聞「社会功労賞」受賞
- 2002年1月 英国海外(財)国際アシスタンス・ドッグ協会(世界86国加盟団体加盟)理事就任  
6月 厚生労働省「介助犬」及び「聴導犬」訓練標準に関する検討委員会等の委員
- 2003年8月 全日本聴導犬パートナーの会も全日本聴導犬育成の会 会長  
8月 日本初「多目的聴導犬(聴導犬+介助犬の複合)」しるし貸与開始(長野県委託会第1号)  
9月 社会福祉法人認可(長野県より)
- 2004年1月 厚生労働大臣指定法人(法律と認定のできる社会福祉法人)  
国立身体障害者リハビリテーションセンター学院での「聴導犬介助犬訓練士研修会」の講師  
5月 兵庫県立総合リハビリテーションセンターにおける聴導犬の認定事業に就任  
10月 毎月ハートフォーラム「ニッポンの子どもと聴導犬ユーザーとのあつたかた」プロデュース  
日本初「聴導犬パートナーズ会議 in ユニバーサルシティ松本」総合プロデュース  
第1回日本聴導犬協会賞特別賞受賞
- 2005年4月 長野県聴導犬協会「聴導犬ユーザーのための研修会」総合プロデュース  
6月 長野県障害者福祉協会 委員に就任
- 2006年1月 日本初 民間ADX(世界101団体加盟)国際認定試験合格  
日本初 ADX国際認定聴導犬・介助犬インストラクター試験合格  
6月 九州・沖縄地区初の聴導犬「まつ」貸与、兵庫県聴導犬ユーザー調査委員長就任
- 2008年2月 東京事務所(八王子市)オープン  
3月 関西事務所(岸和田市)オープン  
5月 日本初「ダンス聴導犬」しるし認定試験合格  
9月 新設「日本聴導犬協会 充実いっぱい聴導犬・介助犬訓練センター」竣工式
- 2009年2月 日本初 アカデミックな授業を取り入れた「日本聴導犬・介助犬訓練士学院」開校  
3月 厚生労働省関東信越厚生局所管の社会福祉法人
- 2011年6月 国際資格として、台湾の第1号聴導犬の認定試験に参加  
10月 台湾から研修生と、台湾の聴導犬「わん」ちゃんが来日
- 2012年6月 ADX国際認定試験の更新試験

■2008年2月から52つの事務所を設営  
[東京事務所] 東京都八王子市橋川町772-12  
[関西事務所] 兵庫県岸和田市旭ノ内町6-7



■発行所  
公益財団法人聴導犬協会(代表理事 塚本邦子) 社会福祉法人 日本聴導犬協会  
〒193-4001 東京都八王子市橋川町772-12  
TEL:0426-0085-05-4015 & 0393 FAX:0426-0085-0880  
http://www.hearingdog.or.jp E-mail:info@hearingdog.or.jp  
© 2012 日本聴導犬協会 印刷発行 株式会社

# ぜんこく かつやく ちょうどうけん 全国で活躍する聴導犬たち



東京都で活躍する聴導犬もりちゃん



長野県で活躍する聴導犬かるちゃん

大阪府で活躍する聴導犬しん君



沖縄県で活躍する聴導犬まつ君



## はつめい

**三菱財団 助成事業** 制作&発行：(福)日本聴導犬協会  
 企画&協力：全日本聴導犬ユーザーの会  
**『聴導犬まるわかり マニュアル』**  
**当事者(聴導犬希望者)のために当事者(聴導犬ユーザー)**  
**と創りました』**を発行するにあたって

## ツイッター 感覚の会話情報で 聴導犬の普及カタログを創りました

厚生労働省 関東信越厚生局長 所管 厚生労働大臣指定法人  
 (福)日本聴導犬協会 会長 有馬 もと

身体障害者補助犬の中で、最も普及が遅れている聴導犬を、もっともっと身近なものにしていただきたい。その思いで、「当事者(聴導犬希望者)のための「当事者(聴導犬ユーザー)」による「わかりやすく、身近な視覚的説明ツール」創りをめざしました。そのために「全日本聴導犬ユーザーの会」に企画、製作に協力いただき「聴覚障がい者向け聴導犬の説明書とDVDの整備事業」を企画しました。内容は、聴導犬ユーザーのハッピーな体験談をイントロに、聴導犬申込みから貸与までの準備編、聴導犬の気持ちや体を知る基礎知識や訓練の実践編、提出書類や備品説明などの実務編になります。聴導犬ユーザーが、ユーザーとなるまでに戸惑ったり、わからなかったりした内容を、会話調の文体で、写真やマンガを多く取り入れた視覚的なツールとなります。聴導犬普及につながるともに、聴覚障がいへのさらなる理解に少しでも寄与できるようにいたしました。三菱財団様のご助成に感謝申し上げます。

実感した当事者(聴導犬ユーザー)だからこそ、

「聞こえない人が抱える問題に気づいてほしいから。幸せと感じてほしいから。」

多くの聴覚障がいの方が安全と安心を得てほしいから「聴導犬がもっと、もっと増えてほしい」

全日本聴導犬ユーザーの会 事務局 村澤 久実子(聴導犬かる)

2009年に聴導犬ユーザーとなり、事務局をさせていただいて早3年になろうとしています。聴導犬は、盲導犬や介助犬と比べると、日本ではもともと知られていなく、活動数も少ない身体障害者補助犬(以下・補助犬)です。日本より1年遅れでスタートした英国では1500頭以上が働いています。私自身が聴導犬かるちゃんとのすばらしい生活を実感するからこそ、聴導犬を希望する聴覚障がい者や、聴導犬に関心のある聞こえない方たちに、わかりやすい「聴導犬マニュアル」の本とDVDが必要と考えました。制作にあたり、「全日本聴導犬ユーザーの会」の多くの会員の協力が得られ、久々に話ができる機会にもなりました。私自身は、聴導犬普及に昨年、東京、和歌山、広島、北九州でデモンストレーションと講演をさせて頂き、会場ではこれまでに経験したことがない程、みなさまに記念写真を撮っていただいたり、聴導犬についてたくさんのご質問をいただきました。聴導犬への関心の高まりを感じております。今後、「全日本聴導犬ユーザーの会」の会員の派遣と、この「聴導犬マニュアル」の配布により一人でも多く、私のような聴導犬ユーザーが増えていくために、「聴導犬ユーザーの力の結集」をはかっていきたいと考えております。光栄にも三菱財団様の助成事業に選んでいただきました。深く、感謝を申し上げます。

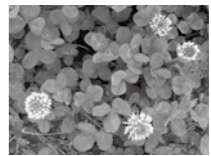
『聴導犬まるわかり マニュアル 当事者(聴導犬希望者)のために、当事者(聴導犬ユーザー)と創りました』の制作に協力できたことは願ってもないうれしい体験になりました。

CONTENTS  
目次

三菱財団助成事業 企画&協力・全日本聴導犬ユーザーの会  
**聴導犬まるわかり マニュアル**  
当事者(聴導犬希望者)のために当事者(聴導犬ユーザー)と創りました

はじめに ..... 1

「ツイッター感覚の会話情報で  
聴導犬の普及カタログ」  
(福)日本聴導犬協会 会長 有馬 もと



「同じ問題を抱えるからこそ、  
聴導犬が、もっともっと増えてほしい」  
全日本聴導犬ユーザーの会 事務局 村澤久実子

「ハッピー聴導犬ユーザーからの体験談  
聴導犬は「幸せ招き犬」  
家の中が元気に、いきいきに  
なりました」

国際交流で  
日本の聴導犬の質を高めた！  
全日本聴導犬ユーザーの会 会長 岸本 宗也



中途での失聴、傷つくことはあるけれど、  
こんなちゃんが癒してくれる..... 8

感謝と安心感でいっぱいです..... 11

体験談③ まつ君との生活は、  
体験談② 人生でもっとも幸せ聴導犬に出会うために



体験談④ 聴覚障がいまでも受け入れてくれる  
聴導犬もりちゃんは、伴侶です..... 14



実践編・  
当事者だからこそそのアドバイス  
社会的な知識と訓練、そして  
元気で長生きの健康管理..... 39

訓練1 「ボクたちは生きています」..... 40  
訓練2 「訓練よりも健康管理が第一」..... 42



訓練3 「聴導犬の保護者として」..... 44  
訓練4 「命令語の意味を理解する」..... 46  
社会化「気持ちに気づきましょう」..... 48  
社会的なマナー「必需品と持ち歩きの義務」..... 50  
健康管理「元気で長生き対策」..... 52  
同伴訓練1 「電車やバスに乗る」..... 54  
同伴訓練2 「飲食店に入る」..... 56  
同伴訓練3 「犬の集中力は短い」..... 58  
聴導訓練1 「お手伝いが必要な訓練」..... 60  
聴導訓練2 「お手伝いが必要な訓練」..... 62  
動物病院選び「距離だけでなく信用度の高さ」..... 64  
同伴拒否「育成団体、自治体、国が対処」..... 66  
聴導犬を守る「融雪剤、熱中症対策」..... 66



実践編・  
聴導犬と暮らすまでのプロセス  
ユーザーの管理能力審査もある..... 68

書類審査からの5ステップ  
ステップ1「書類審査」..... 69  
ステップ2「書類審査」..... 69  
ステップ3「滞在訓練」..... 72  
ステップ4「自宅訓練」..... 72  
ステップ5「認定試験」..... 72  
知っておきたい聴導犬ライフの必要事項  
必要経費の仔細..... 74  
徹底したユーザーケア「周囲の理解を得る」..... 76  
「身体障害者補助犬法」の概要..... 78  
全国の聴導犬を育成する団体リスト..... 79  
聴導犬や補助犬を知る資料リスト..... 80・表3  
聴導犬ユーザーが答える 14のQ&A  
8〜12..... 15  
14〜15..... 16  
「全日本聴導犬ユーザーの会」への支援のお願い..... 裏表紙  
(福)日本聴導犬協会の履歴..... 裏表紙



三菱財団 助成事業 聴導犬まるわかりマニュアル  
当事者(聴導犬希望者)のために当事者(聴導犬ユーザー)と創りました  
発行: 2012年5月  
監修: 有馬もと 写真: MAYUMI および(福)日本聴導犬協会 漫画: 上原麻実  
企画: 日本補助犬研究所 企画&協力: 全日本聴導犬ユーザーの会  
編集: MAYUMI 村澤久実子 矢澤昌子 佐橋菜月 増田千江子  
日本聴導犬・介助犬訓練士学院 学院生(伊藤里英 岡田彩子 奥嶋千夏 小島舞美)  
制作&発行: 厚生労働省関東信越厚生局長所管 厚生労働大臣指定法人 社会福祉法人 日本聴導犬協会©  
住所: 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村7030-1  
Tel: (81) 0265-85-4615 & 5290 Fax: (81) 0265-85-5088  
HP: http://www.hearingdog.or.jp E-mail: inf@hearing.or.jp

ハッピー聴導犬ユーザーからの体験談

聴導犬は「幸せ招き犬」

家の中が元気に、いきいきになりました

国際交流で日本の聴導犬の質を高めたい

全日本聴導犬ユーザーの会 会長 岸本 宗也 (聴導犬しん)

日本初！ 公的交通(JR)同伴試験合格。みかんがもたらしたものは

岸本 淑子 (聴導犬引返犬みかん)



聴導犬しん。日本初のタンデム(ご主人と奥さまの2人に音を教える)聴導犬。台湾の第1号聴導犬の認定試験にも同行しました。

2011年6月26日から7月1日まで「台湾の第1号聴導犬」の国際認定のために、有馬と会長(日本聴導犬協会)が台湾に

「身体障害者補助犬法」(2002年)施行前に私の妻が電車試験を受けた時のようでした。しん君についても、台湾高速電車への同伴許可は屏東科技大学から台湾の内政・外政省へ要望して、特別に許可してもらえた結果でした。母国での聴導犬普及に役立っているのも、しん君という素晴らしい聴導犬がいるからです。聴導犬は「幸せ招き犬」だと思います。



招かれました。私(岸本宗也)も聴導犬しん君と台湾に同行しました。しん君は日本から台湾へと場所が違ってもしつかりと音をおしえ私を助けてくれました。台湾は私の母国。思いはひとしおでした。

「身体障害者補助犬法」施行前と同じ台湾

台湾では、国立屏東科技大学の付設として「工作犬訓練学校」(補助犬訓練学校)で聴導



国立屏東科技大学付設「工作犬訓練学校」の前で。聴導犬しん君の質の高さに高い評価をいただきました。



台湾の高速電車で乗車前。10数社のマスコミが取材してくれました。



台湾のテレビで紹介された聴導犬しん君

犬と盲導犬が訓練されています。私も「全日本聴導犬ユーザーの会」会長として、同行いたしました。聴導犬しん君にとっては初の海外渡航でしたが、機内で客室乗務員の方たちから「素晴らしい落ち着きですね」「おとなしいですね」と感動されました。空港到着後、台湾の10数社の新聞社とテレビ局の取材が殺到しました。台湾国内では、聴導犬がまだまだ知られておらず、空港から国立屏東科技大学まで、日本で認定を受けた聴導犬しん君が、バスや新幹線を利用するというニュースは台湾国内での注目が高いものでした。

宿舎で、私に訪問客をおしえたり、目覚しで起こしたりと、いつもと変わりない働きをしてくれました。まるで息子のようだと思っしています。数年前にはIAADP(国際補助犬パートナーの会)の理事たちとロンドンで会いました。国際交流で日本の聴導犬の質を高めていきたいです。(岸本宗也談)

英国聴導犬協会からエクセレント(優秀)!

しん君が来る10年前に、岸本家にみかんちゃんが私(岸本淑子)の聴導犬として貸与



聴導犬みかんは、英国の国際認定試験でエクセレントと最高位の認定を授与された

と、火災がととても心配でした。追い炊き式のお風呂は、沸かしすぎで斜めに変形していました。

夫(岸本宗也)と聴者の娘は、毎日留守番をする私の安全をととても心配していました。その頃、大阪の阿倍野ロータリークラブさんがスポンサーとなって「阿倍野区に住む聴覚障害者に聴導犬を無料で貸与できる」と、阿倍野区報に広報をしました。娘がその記事に気づいて協会に応募しました。

1999年5月に協会スタッフによる自宅訪問や、家族との面接をし、私の生活パターンや家族構成をみて候補犬が「みかん」ちゃんに決まりました。

すでに訓練の終わったみかんちゃんと長野での滞在訓練(2週間)に、2000年2月

されました。当時は、ドアベルと共に光が点滅する福祉機器は限られた場所にしか設置できなかったもので、いつも来客や宅急便に私が気づかず、帰ってしまうことがたびたびありました。鍋やかんの空炊きや噴きこぼれで火が消えてしまいがス漏れがあったり

から入りました。その後、スタッフが今度は大阪へ来て、私の自宅近くに宿泊し自宅訓練(2週間)の指導をしてくれました。後の3ヶ月間は、自分だけでの訓練を毎日行います。音だけではなく、家の外でのマナーもきちんとおしえます。その間も1ヶ月に数回はスタッフがきてくれて様子をみたり、問題があれば、すぐに教えてくれました。3ヶ月以上がたつて、本当に私がきちんとみかんちゃんを聴導犬としてコントロールできるかどうか認定の審査がありました。結果は合格。やっと「聴導犬」認定をみかんちゃんにいただけました。



▲2001年に英国聴導犬協会のCEOアンソニー・ブランド氏の来日認定を受ける



▲引退した今もみかんちゃんと聴導犬しん君はいつも一緒。講演会会場で。

その後、(福)日本聴導犬協会に全面的な指導を行った英国聴導犬協会のCEOアンソニー・ブランド氏によって、国際認定試験を受け「エクセレント(優秀)」で合格までできました。英国聴導犬協会は世界でもっとも成功している聴導犬育成団体です。みかんちゃんは、私に新しい世界をどんどん広げてくれています。



▲日本で初めて公的乗り物(JR西日本)の乗車試験に合格した聴導犬みかん

大事な大事なみかんちゃんです。協会と相談し私たちの要望で「元気なうちに引退させよう」という結果になりました。聴導犬みかんちゃんが、私たち家族にもたらししてくれたのは、ドアベルや警報機などの音をおしえてくれることでの安心感と安全です。それと共に、それまでは、人前で話すのが苦手だった私を勇気付け、家族が驚くほどの自信と活躍をさせてくれました。

みかんちゃんは、社会にあるさまざまな聴覚障がいへの無理解や誤解を、私と共にうちくたく心の支えになってくれました。みかんちゃんは犬ですが、私も夫婦にとってはかけがえない娘であり、長女にとっては妹でもあります。

### 仲良し「しん」君との引退生活

みかんちゃんの引退が決まった段階で協会からは、後任として聴導犬しん君の訓練が夫と共に始まりました。それは、聴導犬みかんちゃんの引退による私の精神的ダメージを考へての配慮でもありました。しん君とみかんちゃんは昔から講演会などに同行し、デモンストレーションを競い合った仲です。生涯、

### みかんちゃんは、かけがえない娘

貸与後8年が経ちました。毎年行われる1年に1回の全身チェックで、みかんちゃんの心臓の弁に軽度の変形が見つかりました。10歳という加齢のためなので、薬を投与すればまだまだ働けるのですが、我が家にとつては

新聞などほとんどの全国紙の1面で紹介され、家族が驚くほどの快挙となりました。聴覚の障がいについて、そして、私のように日々抱える問題について、聴導犬を通じて社会に知ってもらうのも聴導犬普及の大きな目的のひとつと考えております。

(岸本淑子談)



▲2001年のJR乗車試験。食べ物拒否する試験中。昔は厳しかった…

茨城県で捨て犬だったみかんが、お母(淑子)さんと出会うことで、すばらしい才能を開花させた

### 目標は、聴導犬を通して障がいへの関心

我が家で暮らすみかんちゃんとは気が合うので、後任としてしん君が選ばれました。しん君が来た当初は「これ、私の」「いや、ボクんだ」と小競り合いは多少ありましたが、今は、おしっこをするのもご飯を食べるのも、寝るのも一緒という仲の良さ。みかんちゃんもしん君のおかげで若返ったほどです。

しん君とみかんちゃんの夫婦のような、姉弟のような、いたわりあう生活は今日も続いています。

みかんちゃんと私は、日本で初めて(2001年)、公的交通機関(JR西日本)の同伴試験に合格しました。「身体障害者補助犬法」施行前でしたので、朝日新聞、毎日



中途での失聴。傷つくことはあるけれど、こんちゃんが癒してくれる

聴導犬こんちゃんユーザー 桑野 仁美

「失聴」を受け入れなかったことです。

聴導犬を知ることができたのは「幸運」

それまでも多少難聴でしたが、数日前に耳鼻科医で診てもらった時はなんともありませんでした。次の朝、片耳の聴力が突然なくなりまして。それまでの聞こえていた生活と



▼やさしいパパとママと一緒に。聴導犬こんちゃん

の違いに、戸惑いを覚えました。

洗濯機の終了ブザーや玄関チャイムの音、人の話し声など聞こえていたところは何とも感じなかった些細な音や声に対して、執着心が起こりました。「きこえない」そのことにイラついていた当時の私の口癖は「どうしよう」でした。

外出すると、車にかかるくぶつけられたり、自転車の人に怒鳴られたりもしました。運転する方や自転車の方は、歩行者がよけてくれると思っっているようです。クラクションや警笛をならす例も少なくなってきたように感じます。主人が仕事から帰宅しても暗く、散歩や買い物など近所への外出もひとりではままならない状態でした。だんだんに家から出られなくなりまして。

このままでは、主人に負担をかける、自分にとって聞こえない音のことだけを繰り返し、繰り返し考え

では、ユーザーとなる私の体調や訓練を覚えるペースに合わせて、認定試験の日程を決めてくれました。

2012年2月に認定試験を受けて、こんちゃんは正式な聴導犬となれました。訓練当初は、音や歩行訓練ももちろんですが、生活のいたるところで「ちくはぐなふたり」でした。

今では「一緒にいるのが普通になつてきました。こんちゃんの伝えたいこと、私の伝えたいことがお互い言葉はなくてもだいた察せられるようになってきたと思います。

訓練が始まった頃には、「おしえてほしい音」リストに入れてもらっていなかったFAXの受信音さえもいつしかおしえてくれるようになり、助かっています。聴導犬こんちゃんは家の中で様々な音をおしえてくれます。



▲認定試験に見事合格。パパもうれしそう。

ちくはぐな「ふたり」も、一緒に普通にと、東京都の「耳の日フェスティバル」で、PR活動にきたこんちゃんと出会いました。「小さい体でがんばっている」と感動しました。(福)日本聴導犬協会のスタッフとお話し、正式に聴導犬に申請することにしました。申し込みをするための書類を作ったり、集めるのに半年くらいかかりました。訓練体験や滞在訓練などに入ってから認定試験までは全部でだいたい1年になります。私の場合は、多少長めに日程を取ってくれました。協会

聴導犬ユーザーが答える Q&A

Q1 聴導犬はいくらですか？  
A ユーザーから「育成団体からは無料で貸与してもらえましたよ。でも、有料の団体もあると聞くので良く調べて団体を決めてね。ひどい場合は、団体を訪問したばかりなのに、この犬が『あなたに合うと、連れて帰るよういわれた』なんて話も聞きます。気をつけてねえ。」

Q2 どこに行けばもらえるの？

A ユーザーから「インターネットなどで聴導犬育成団体を調べると、地元の行政などに聞いてみては？ 私は、団体ごとのホームページを見比べて、その後、聴導犬の講演会にも参加して決めました」



▲各地で行われる聴導犬の講演会

Q3 だれに相談すればいいですか？

A ユーザーから「私の場合は、手話通訳さん。いろいろな情報を持っているので、頼りになりました。でも、インターネットでじかに団体さんに聞いた人もいますよ」

Q4 もっと聴導犬のことが知りたい

A ユーザーから「マンガでわかる聴導犬」(明石書店)など本がいくつもあります。



▶おすすめ！「マンガでわかる聴導犬」  
2012年 明石書店発行

インターネットのAmazonとかで「聴導犬」って検索して。じかに講演会に行つてスタッフと話した方がわかるかなあ。知識は何にについてもいっぱいあった方がいいので、あせらずに調べてくださいな



▲信頼感は絶対！ 聴導犬まつ君

「信頼感」は絶対！ 聴導犬まつ君。今よりも聴導犬の認知度が低かったこともあり、行

りませんか」と尋ねられました。ちょうど娘と二人暮らしを始める予定もあり、ありがたいお尋ねでしたが、既に猫がいました。犬の世話も大変そうだなーと思いきみ、なかなか決心がつかせませんでした。有馬さんの「うちの聴導犬ならネコも大丈夫ですよ」との薦めで貸与をお願いすることにしました。



▲聴導犬こんちゃんが、心まで癒してくれる

キッチンタイマーやドアベル。やかんの沸いた音。冷蔵庫のドアの閉め忘れ警報などです。また、お散歩や買い物もこんちゃんと一緒にできれば、少しずつではありますが一人でも出かけられるようになりました。こんちゃんと一緒に安心できます。

何よりも得難いと感じたのは、こんちゃんと生活するうちに、自身や家族に笑顔が戻ってきたことです。音をおしえにタッチし音源まで誘導してくれる姿や見上げてくる大きな瞳に自然に微笑みがこぼれます。「聞こえないことで傷つくことはあるけれど、それを癒してくれる」。聴導犬こんちゃんはそんな存在です。

### 心強いパートナーと 頑張っしていきたい

小さくても頼もしいこんちゃんですが、

### 聴導犬まつ君との生活は 感謝と安心感でいっぱいです

聴導犬まつユーザー 上原 麻実

母が妊娠した頃、沖縄では妊娠中の女性たちが三日はしかにかかってしまい、翌年には沖縄中に約五百人の、いわゆる「風疹児」と呼ばれるたくさんのお子さんが生まれました。私もその中の一人でした。風疹はベトナム戦争帰りの米兵の影響といわれています。

シーブリーという小型の補助犬は珍しいこともあり、買い物中など店員さんやお客さんに店内で頻繁に呼び止められます。

聴導犬と明記された専用コートを着用してありますが、なかなか目に入るものではないようです。なので、少しでも多くの人に聴導犬を含む補助犬を理解してもらえたらいいと思います。



▲たくさんのご支援で、こんちゃん聴導犬になりました。

これからも少しずつでも、もっともつとこんちゃんと気持ちを通じ合える関係になれるとうれしいです。

2月に受けた認定試験を考えただけで、今も、どきどきと心拍数が上がります。そんな小心者の私ですが、こんちゃんという心強いパートナーと一緒に頑張っしていきたいと思っています。

### 聴導犬理解への願いをこめて

聴導犬まつ君と出会った2005年、私は聴覚障害総合情報誌「いくおくる」に漫画連載を持つことができました。たまたま「聴導犬」をとりあげたので、(福)日本聴導犬協会の有馬もと会長に問い合わせをしました。私にとって、聴導犬という未知なるモノについて、メールするたびに忙しい中でも親切に答えてくれたり、資料を提供して頂きました。この時、有馬会長から「聴導犬に興味はありませんか」と尋ねられました。

### Q5 貸与後の費用は？

A ユーザーから「良心的な団体からは、聴導犬の貸与とその後のアフターケアは無料です。でも、子供が一人増えるのと同じなので貸与後の食費と医療費は、毎月1万5千円〜2万円くらいはかかると思いますが。でも、これって、愛犬家がペットにかかる費用と同じくらいだと思います」



▲聴導犬は電車にも乗れます

### Q6 引退後はどうするの？

A ユーザーから「日本聴導犬協会の場合には貸与前の契約で『ユーザーとの話し合いで決める』ってなってます。みかんちゃんのように、その家で一生を過ごす子もいるけど、ユーザーの高齢化や体調によっては協会で老後を過ごす子もいるようですよ」



▲食事前にきちんと服従訓練

### Q7 聴導犬は何を食べているの？

A ユーザーから「安いフードで健康管理が難しくなるより、協会からの指導で良質なフードを続ける方が長い目で見れば(医療)費用の節約になりますよ。フードは、協会の指導で聴導犬の年齢や体調で変えます」

### Q8 うちのペット犬と聴導犬と違うの？

A ユーザーから「簡単にいえば、ペットは電車に同伴できないでしょ？ 聴導犬は、国家試験といえる認定試験に合格し、電車訓練などを修了しているの、どこにでも一緒に行けます。ユーザーのきちんとした訓練と健康管理は欠かせません」



▲認定試験合格で飛行機に初搭乗に感激。自宅(沖縄)訓練の時にはフェリーで39時間かかって行きました

政への申請段階から問題が起きました。沖縄県の身体障害者補助犬の窓口で補助金の申請に行くと「身体障害者補助犬ポスター」の前で、担当者が「聴導犬なんて、知らない。盲導犬なら知っているけど」と、繰り返し言われました。さらに「今年の補助金枠は一名



▲美ら海水族館。「まつ君と一緒に行くのが夢だったんだあ」

すが、ある日、目覚まし時計のセットを忘れても、きちんと起こしてくれる信頼感。まつ君を薦めてくれた協会とまつ君に感謝でいっぱいです。

## メニエール症状が出なくなりました



▲朝もすっかり。目覚しを忘れても起こします。



▲再就職先の職場でもまつ君は大人気でした。でも、聴導犬なのでみなさんさわりません。

近くに住む家族もまつ君の仕事ぶりに大満足です。急な用事で来て、窓の外から私の姿は見えてはいるのに、どんなに呼んでも窓をたたいても気づかないこともありました。今は、窓の外からでも「お母さん、呼んで来て」といえば、まつ君は奥の部屋にいる私を呼んでくれるので便利で安心だと話しています。まつ君が来て、生活が改善されたせいも、以前は出ていたメニエール症状がまったく現れなくなりました。



▲ユーザー(上原)さんの整体には、まつ君も常連



▲来年2頭目となる聴導犬候補けいちゃん。まつ君との相性抜群です。

行政担当者からの「聴導犬なんか知らない。聴導犬よりも盲導犬が優先」の言葉に、同じ身体障がいでありながら優秀をつけられているようで、とてもショックを受けました。行きたれた映画館では同伴拒否にあったりもしました。でも、協会からの行政への説明と交渉や、同伴拒否の場所への指導などによって、バリアをひとつひとつ超えてきました。日本は補助犬に関しては、まだまだ発展途上にあります。普及のためにも、聴導犬まつ君がマナーのすばらしい聴導犬であり、私の人生のパートナーとして幸せをもたらしてくれたことをお伝えし、みなさまに好感をもっていただけるようがんばります。

## Q9 電車に乗れるの？

A ユーザーから「身体障害者補助犬法(2002年)施行後からは、日本聴導犬協会のような厚生労働大臣指定法人の認定試験に合格すれば、電車やバスには自由に乗れます。ただし、貸与後のユーザーの訓練不足による電車内での吠えや落ち着きのなさが出た場合は、認定は取り消す場合もあります」



▲聴導犬はバスにも電車にも乗れます



## Q10 猫がいます。

A ユーザーから「聴導犬は猫にも大丈夫です。ウチにも猫がいますが、一緒に寝てますよ。聴導犬は小動物や他の動物に対しててもやさしい気質に育てられています」



▲聴導犬は猫にもやさしい

## 候補犬との「マッチング」が大事

「マッチング」とは聴導犬候補の犬との「お見合い」です。実は、協会が薦めてくれたのが「まつ」君でした。事前に説明は受けてきましたが、初めて見る彼は「なんと大きい！(まつ君は、ラブラドルの三分の二の大きさですが…)」。それに身体に虎縞模様が…。これまでに見たこともない犬種でした。甲斐犬とパピヨンのミックスといわれても、まだピンときませんでした。まつ君が選ばれたのには理由がありました。私に小さな子供(当時6歳)がいることから、小型よりやや大きめな中型犬で社会性豊かな当時5歳だったまつ君が選ばれました。まつ君は「こんなにおとない犬がこの世にいるのか」と思うくらい優しい気質の子です。私との相性も良いとのことでした。スタッフの言葉通り、一緒に暮らして7年がたちましたが、訓練当初から彼はどこに行くのも、私の後に静かについていてという安心感があります。まつ君というすばらしい伴侶を得られたことは人生の幸せです。



聴覚障がいまでも受け入れてくれる  
聴導犬もりちゃん、伴侶です

聴導犬もりちゃんユーザー 宝田 芳江

聴覚障がいとわかったのは3歳くらいのときでした。母は私の将来を考えて、ろう学校ではなく、幼稚園から中学校まで聴者と同じ学校に通わせました。中学校までは顔なじみの友達が多く、幼い頃は障がいを感じることはありませんでしたが、高校では他の地区からの生徒が入学してきます。

「聴覚障がいは、もって生まれたこと。がんばるしかない。」と授業でわからない時は、



▲「きれいな犬ねえ」と褒められる聴導犬もりちゃんと。お母（宝田）さんもステキ

積極的に友達や先生に聞くようになりまし  
た。その経験が今も生きていると思います。

「私に子供たちを  
守れるかしら？」

結婚し、双子を生み、育てることになりま  
した。一度に、二人の子育ては大変でした。  
この子たちが、小学校に上がったときに、  
心にぽっかりと穴があきました。

子供が幼稚園の時は、お母さん同士での送  
り迎えて、他のお母さんたちとお茶をしたり、  
育児の相談もできました。ところが、小学校  
では、他のお母さんたちとの関わりも薄く、  
孤独感が強くなりました。だれもない部屋

で「何もしたくない」と思う  
ようになり、家の中に閉じこ  
もりがちになりました。一人  
で買い物に行っても、話し相  
手ありません。

主人は、手話も上手で、聴  
覚障がい者に理解のある人  
ですが、時々、私が聴覚障がい  
者であることを忘れ、補聴  
器をはずしているのに、話を  
続けたりします。子供も主人

も聞こえる家族なので、聴覚障がいをもつ私  
は、どうしても疎外感を感じてしまうことが  
あります。

ある日、主人が宿直のときに、同じマンショ  
ン内でボヤがありました。近所に住んでいる  
母親から翌朝、知らされて驚き、怖くなりま  
した。その後、補聴器をつけたまま眠った  
りもしましたが、福祉機器だけでは足りま  
せんでした。「私に子供たちが守れるのかし  
ら？」と不安になりました。

家族で、聴導犬受け入れに  
ついて話し合う

子供の幼稚園で知り合った知人が、日本  
聴導犬協会の資料をくれました。彼女は、  
手話講習会で、家族と（福）日本聴導犬協  
会が市川で行った聴導犬のデモンストレー  
ションを見に行っていたのです。

資料をいただいた後、1年間、家族で「聴  
導犬が来たら、みんなで世話ができるか」と  
話し合いを重ねました。当時、小学校2年生  
の子供たちは、ただ犬がほしかっただけで  
思いますが、ペットではなく補助犬なのだか  
ら、きちんと世話などが分担できるかを聞き  
ました。補助犬と生活を始める前には、家族



▲電車訓練。もりちゃんと一緒に、楽しい  
協会でも1、2の美人犬

との話し合いはとても大事なことでと思いま  
す。  
家族の合意と協力の約束をして、2004  
年10月に協会の面接を家族で受けました。そ  
れから、申し込み資料や自治会の許可を得る  
など、聴導犬のもりちゃんと訓練が始まるま  
では、半年かかりました。

2週間の滞在訓練は、子供と一緒に夏休  
みに始められましたが、その前の春休みに「協  
会にお試しの宿泊」や、東京で行われるパピー  
クラスへの参加など、家族でできる限り、協  
会の指導を受けられるようにしました。その  
後、自宅での訓練では、協会スタッフが自宅  
近くに宿泊して、1週間の間、指導をしてく  
れました。アフターケアは私が困ったり悩ん  
だりする度に相談に乗ってくれています。  
2005年11月に行われた認定試験後も毎

聴導犬ユーザーが答える Q&A

Q11 公園ですが、同居できますか？  
A ユーザーから「公園の住居への同伴は  
『身体障害者補助犬法』で認められていま  
すが、民間のマンションなどはその家主の考  
えや自治会の許可がある場合もあります。聴  
導犬が来る前に協会のスタッフに頼んで、説  
明に来てもらいましょう」



▶聴導犬みかんちゃん。触られても冷静でいる  
訓練をしている

Q12 聴導犬はさわってもいいの？

A ユーザーから「人によっていろいろだ  
そうですが、私は、急いでいない時にはさわ  
つても良いことにしてるわ。さわられても訓練  
で聴導犬は興奮しないようになってるし、そ  
れがきっかけで親しくなれた方もいますよ」

Q13 獣医さんはどう？

A ユーザーから「予防接種などは近くの  
獣医さんでいいんですよ。でも、毎年の健診  
のためには、協会が指定した大病院か赤  
坂動物病院などの結果が必要になります」

Q14 日中は家に置いていきたい

A ユーザーから「育成団体によりませんが、  
聴導犬の貸与は、1日で聴導犬が必要な時  
間が長い人に限られます。毎日、留守をする  
時は家に置いていく人は、聴導犬の必要性が  
低いということで、貸与は難しいかも。その  
場合は、ペットの聴力お手伝い犬の訓練（有  
料）があります。家の中で3つまでの音を教  
えてくれますよ」



▲さまざまな犬種が聴導犬になります

日に、聴導犬としての質を落とさないように訓練を続けています。キッチンタイマーや笛吹きヤカンの音をおしえてくれます。特にドアベルは子供たちが帰ってくる時には、喜びすぎて、おしえ方が乱暴になります。前足で勢いよくおしえるので痛いくらいですが、もりちゃんも、子供たちもお互いに大好きです。デレデレしたもりちゃんの態度を見るのが、私は大好きです。毎日を楽しんでいます。

## もりちゃんがいると、誤解もなくなりました。

前は、聴覚障がいが見えに現れないので、スーパのレジの方が親切に「割り箸はいりますか?」と聞いてくれるのに、つり銭に気を取られていたために返事をせずにいたためレジの方に怒ったような表情をされました



寝るのも、買い物に行くのも、一緒に



認定試験後にディズニーシーに行きました。

## 準備編

### 聴導犬貸与から

問題解決の方法まで

ツイッター風に  
ユーザーさんに聞きました  
ハッピーになるための7つのポイント



▲家族で葛飾柴又へ。寅さんも見守ってる?

が、今は、もりちゃんといるので、いちいち聴覚障がいについて説明する必要もなくなりしました。

聴導犬もりちゃんとの生活が始まり、精神的に落ち着きました。もりちゃんは、私の伴侶です。主人とは、なんとなく違います。た

## 会員への入会と、ご支援をお願いいたします

◆「全日本聴導犬ユーザーの会」  
正会員（聴導犬ユーザー）により、非営利の聴導犬の普及活動を促進します。会員は4種類となります。

- (1)正会員：聴導犬ユーザー及び元聴導犬ユーザー
- (2)賛助会員：聴導犬ユーザー家族または育成団体関係者
- (3)協賛会員：聴導犬ユーザーを支援する個人、団体、企業
- (4)名譽会員および顧問：この団体に功勞のあった方または学識経験者であり、理事会において名譽会員として推薦された個人または団体であり、顧問として理事会への参加と助言を行うことができる。

### ◆附則

1. この規約はこの団体の成立の日から施行する
2. この団体の設立当初の会費は以下の会費のとおりとする。更新は毎年10月1日とする。

- (1)正会員 年会費：3,000円 入会金：3,000円
- (2)賛助会員(個人・団体) 年会費：5,000円以上
- (3)協賛会員(個人・企業・団体) 年会費：5,000円以上

※当会運営のためにご支援をいただければ、幸いです。  
なにとぞ、よろしく願い申し上げます。

◆お問い合わせは  
〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村7030-1  
(福)日本聴導犬協会気付け『全日本聴導犬ユーザーの会』  
Tel：(81)0265-85-4615 & 5290  
Fax：(81)0265-85-5088  
ホームページ：http://www.hearingdogpartners.com  
E-mail：iadpinasiya@hearingdog.or.jp  
ブログ：http://hearingdogusers.cocolog-nifty.com/blog  
事務局：村澤久美子まで

ぶん、もりちゃんは、聴覚障がいを含め、私たちのありのままを受け入れてくれていると、感じられるからです。まるで自分の生んだ子どもみたいです。  
今は、前よりも、イキイキと生活しています。暮らしに張り合いが感じられます。  
もりちゃんの訓練や健康管理は初めてのことが多く、時々ハラハラするときもありますが、そばにいてくれるだけで安心です。血圧も、150から130に下がったんですよ。もりちゃんとの一緒に暮らして、すごいことばかりです。これからも協会から教わった基本訓練を大事にしながら、一緒に成長していきます。

# ツイッター風！ ユーザーさんに聞きました ハッピーになるための7つのポイント



ユーザーの要望で決められる  
「聴導犬がおしえる音」

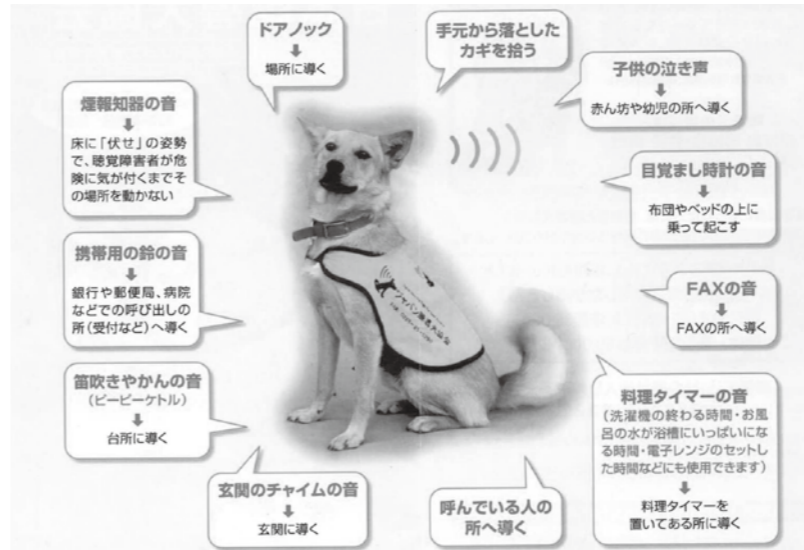
**私** たちユーザーに聴導犬たちはさまざま  
な音を聞き分けて「今、何が起こつて  
いるのか」を知らせてくれます。生活が便利  
になるだけでなく、危険が迫っているときに  
周りで何が起こっているか気づければ、耳が  
聞こえなくても判断して避難できます。

訓練する音の数は育成団体によって違うそ  
うです。(福)日本聴導犬協会は8つまでの  
音について訓練します。おしえられた音がな  
ると、聴導犬がユーザーにタッチして訪問  
客が来たことをおしえたりします。

訓練する音は、ユーザーとなる私たちがあ  
る程度決められますが、一般的には、下の図  
のようになります。

たとえば ①「目覚まし時計」の音で起こす  
②「ファックスの受信音」でファックスのと

ころに導く ③「ドアベル」で訪問客が来た  
ことをおしえ、玄関に導く ④「笛吹きヤカ  
ン」が沸いた音で、お湯の沸騰をおしえる  
⑤病院や銀行などで待っている時に「携帯  
用の鈴」を振ってもらうと、順番をおしえる



## はずした補聴器を補ってくれる

「補聴器をしている時は背後の大きな音などはなんとなくわかります。でも、夏には汗のためにはずす時間が長くなりますし、寝る時は補聴器をはずすので聴導犬だけが頼りです。聴導犬は、音によってユーザーに今、周りで何が起こっているかを知らせます。聴導犬がいてくれれば、家族の命も守れます。このごろは、安心して熟睡できるようにになりました。信頼感は絶対です」

子レンジの終了などもおしえられます。これらの音ですが、家族環境や使っている電化製品によっても必要のない音があります。



## ポイント 1 ユーザーの要望で、聴導犬の仕事にプラスしました！

### 例1 「ドアだけでなく、窓や壁をたたく音」

→ 幼い娘との二人暮らしです。私が寝入ってしまうと、近くに住む家族が来ても鍵を開けられなくて帰らせてしまうことも。そんな状況で家族が一番心配したのは『火災や震災の時にどう避難させるか』でした。聴導犬が来て、家族からは姿が見えているのに私が気付かない時や私が寝入っている時でも、窓ガラスや壁をたたけば聴導犬がすぐにタッチして窓の所まで私を連れてきてくれるので安心できるといいます。

### 例2 「車のクラクションや自転車の警笛」

→ 初めは、クラクションや自転車のベルを訓練に入れてもらうつもりでした。でも、このごろはクラクションやベルをならす人は減っています。それよりも車などの気配で道の横に寄ってくれる訓練となりました。

### 例3 「職場での上司や同僚が呼ぶのをおしえてほしい」

→ 事務職です。以前は、上司や同僚が私を呼びたい時にはわざわざ椅子から立って、肩をたたいたり、書類を目の前に差し出したりしなくてはなりません。聴導犬が来てからは、他の人がわざわざ立って来てくれるよりも、卓上の鈴の「チン」の音で、聴導犬が私に気づかせてくれるようになりました。もっと嬉しかったのは、この会社では玄関ベルで、荷物を運ぶ運搬車などに門の自動ロックを開けなくてはなりません。以前はベルが聞こえないので、私一人では留守番はできませんでした。今では聴導犬が玄関ベルをおしえてくれるので、訪問の車を待たせることなく門が開けられます。

### 例4 「猫が帰ってきたことをおしえてほしい」

→ 冬など、飼い猫が外出から帰ってきてても気づかずに何時間も寒い思いをさせてしまっていました。猫が帰ってきたら聴導犬におしえてほしいと伝えました。今は、猫は私ではなく聴導犬に向かって「ニャー」となくので、すぐに聴導犬が私を猫のいる場所まで導いてくれます。もう、猫を待たせることもなくなりました。

### 例5 「冷蔵庫のドアの閉め忘れをおしえてほしい」

→ 冷蔵庫の開け放し防止音(ピピピピ)を訓練してもらいました。夏場は特に助かっています。



## 「失敗しない育成団体選び」

ユーザーさんに聞きました。聴導犬は、1981年から日本で訓練がはじまりました。30年以上たっても、これまで60〜70頭（推計）しか活躍していません。寿命があるので、現役の聴導犬は全国でわずか39頭余（2012年4月）です。日本より1年遅れて聴導犬育成を始めた英国では、1500頭以上が活躍してきました。英国には追いつけません、日本でも少しずつ聴導犬が増えていきます。「幸せ」と思える聴導犬選びのために、どんなふうに関わり育成団体を選んだのかユーザーさんに聞いてみました。



### ② ミクシィやツイッター

「ミクシィ」や「ツイッター」などのインターネットでの交流サイトでは、同じ興味をもつ人を探しやすく「聴導犬」に関連する「コミュニティ」があつて意見交換もできます。幅広い情報「私は、インターネット派なので、情報はインターネットで集めます。特に交流サイトのミクシィやツイッターでは、様々な仕事や経験の方たちとの情報交換が簡単です」

● 自分時間で検索「休日や夜など、自分の時間や都合に合わせて情報が得られるのも、良いです」

### ③ ホームページを見比べる

ユーザーの生活が見えるか、見えないか「ホームページにPRばかり書いてる団体よりも、ユーザーの



## 育成団体の情報はどこからもらいましたか？

- ① 友人・知人からの情報や口コミ（友人や知人、聴覚障がい者団体の情報も含む）
- ② ミクシィやツイッター
- ③ ホームページを見比べる
- ④ ユーザーのブログ
- ⑤ 各地での聴導犬講演会に参加する
- ⑥ 行政からの情報
- ⑦ 直に育成団体を訪問する



探し方と選ぶポイント

- ① 友人や知人からの口コミ（友人や知人、聴覚障がい者団体の情報）
- ② 会社の上司「会社の上司が相談のつてくれました。10数年前なので、当時は有料の団体も多かったのですが、『無料で貸与』をしてもらえました」
- ③ 友達からの情報「手話サークルの友達が、聴導犬の講演会を見比べて、良い団体を薦めてくれました」
- ④ 聴覚障がい者団体や手話サークルでの評判「聴導犬の質は団体によって違うと思います。私が見た聴導犬はなんとなく落ちつかない。聴導犬について、ろう者同士での情報交換ができる聴覚障がい者団体や手話サークルでの評判が役立ちました」



## いくせいだんたい 育成団体を選ぶ10のポイント

### ポイント 2

それぞれのいくせいだんたい くんれん しつ 各自の育成団体の訓練の質やユーザーへの指導は違います。自分に合った育成団体を選ぶように、しっかりと情報を集めましょう。

- ポイント① いろいろな分野のたくさんの人から育成団体の評判を聞く
- ポイント② 自分なりに積極的に情報を集める
- ポイント③ 「ミクシィやツイッター」は、幅広い情報が得られるが、うわさっぽい情報もあり、見極めないと
- ポイント④ 「ホームページでは宣伝や犬のことだけでなく、当事者（聴覚障がい者）の体験や意見がわかる団体がお薦めです
- ポイント⑤ ユーザーのブログでも遊びばかりではなく、聴導犬がどう役立っているかわかるものかどうか
- ポイント⑥ 問い合わせへの回答にきちんと答えてくれる団体は信用できます
- ポイント⑦ 団体のアフターケア度が肝心。訓練内容もちろんですが、認定試験後のアフターケアの方が大事です
- ポイント⑧ ユーザーブログではアフターケアについて書かれているかどうか、チェックしましょう。※訓練で習うことは限られるので、実生活に入って何度も親切に指導してもらえないと、私たちだけでは難しい場合もあります
- ポイント⑨ 講演会や施設訪問時のスタッフ（ボランティア）の態度
- ポイント⑩ スタッフ(ボランティア)のコミュニケーション力(手話ができるか。親切な対応か)

生活が見える団体を選びました」

●カッコ良さより、わかりやすさ「私が知りたい情報をわかりやすく、丁寧に書いている団体を選びました」

●いくつもの比較「何かを買うときと同じように、団体も比較しないと」

#### 4 ユーザーのブログなど

●ユーザーの意識を比較「聴導犬と暮らしたい」と思い、ユーザーさんたちのブログをはじめとしています。中には首をかしげるようなマナー違反(公道をリードをつけていないで歩けるとか。久々に会った人に喜んで飛びついている写真を載せているとか)を自慢げに書いているユーザーさんもいます」

●ユーザー教育「犬の訓練ももちろんですが、ユーザーへの教育は育成団体の義務なので、ユーザー教育は、頼れる部分と自力で頑張るしかない部分とがあると思う。でも、後々の同伴拒否への相談とか。良い関係は作っておかないと」

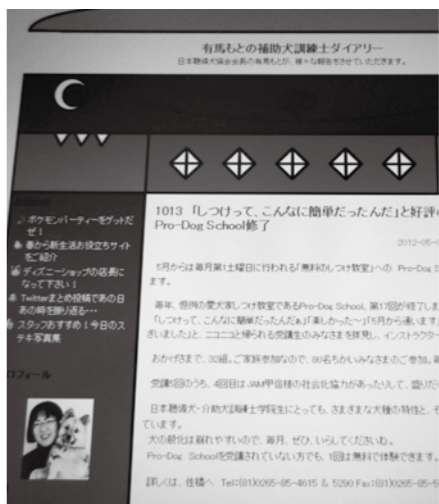


●障害度で差別? 「聴覚障害4級です。行政では『障害が軽くて、聴導犬の補助金支給にはならない』と相談にも乗ってもらえませんでした。地元の育成団体からも「補助金が出なければ貸与できない」と言われ、本当にがっかり。でも、あきらめなかったことで、今はユーザーになりました。「身体障害者補助犬法」では級数の明記はないそうです。聴導犬の必要性で貸与できるかどうか判断してほしい」



ので、発言にその違いが出ます。きちんとしたユーザー教育をする団体を選ぶのは、その後の自分にとっても安心できます」

●「全日本聴導犬ユーザーの会」聴導犬ユーザーの会もいくつかあります。ぜひ、質問とかメールしてみてくださいね」



#### 5 各地での聴導犬講演会

●講演会後の態度「近くで行われた講演会に行きました。講演会が終わると急にそけないスタッフにびっくり」

●ボランティアの質「質問しようとする『ボランティアなので、知らない。知らない』と片づけ優先になる団体もありましたよ」

●訓練犬の質「PR犬が講演会中は良かったのに、人が近づくと怖がりでした」

#### 7 直に育成団体を訪問する

※各育成団体がオープンデイがあり、施設を訪問できます。

●規模よりも知識「盲導犬と比べるとお金がない団体が多い。施設のお大きさよりも、スタッフの知識やサービス精神がポイント」

●手話「スタッフは手話くらい覚えて!」

●犬たちの顔「厳しい訓練をされている犬は、私たちのような訓練経験の浅い障がい者には扱いにくいんです。犬がやさしい顔をしているかどうかで訓練内容がわかる」

●説明と回答「説明と質問への回答。やっぱり知識と経験がしっかりしている団体がお勧めですよ」



●質問への回答「講演会は、各育成団体によって内容が違います。講演会のわかりやすさだけでなく、見学者からのいろいろな質問への回答がきちんとしてるか」

●手話「スタッフは手話くらいできないと」



#### 6 行政の補助犬窓口

●担当で違う「県庁の前任者はいろいろな相談にのってくれる親身な方でしたが、人によつては補助犬、特に聴導犬のことをほとんど知らない担当者もいます」

●補助金の窓口「わかったのは、行政が窓口なのは「補助犬のための補助金支給」に関わることであって、「補助犬」についてはどの育成団体が良いとか、個人個人で調べ決めるしかないかなあ」

### 聴導犬育成団体の要注意ポイント

- きちんとした相談や説明：施設見学に行ったとたん、「聴導犬を貸与できます」というのは要注意!
- 訓練士と犬との関係：観察してみて、らんぼうなふるまいや、犬が恐怖心をあらわす団体
- 訓練内容：どんな訓練をしているのか質問して、訓練方法や考え方など、きちんと回答できない団体は、ダメ!
- 施設全体の様子：施設を見せてくれて、訓練犬は衛生的か、施設の管理がゆきとどいているか?
- ユーザー教育：ユーザーへの指導を重視しているか? 犬は生き物なので、世話の仕方、健康管理などの、必要な知識が豊富かどうか。



## ユーザーの理解が大事 スムーズな貸与の準備

**育** 成団体選びを始めると同時に、自分の周囲でしなくてはならない準備がいくつかあります。聴導犬との生活は個人で決めるだけでなく家族、行政、住居の自治会や社会の理解と応援を得ておくほうが楽に始められます。自分自身が「なぜ聴導犬と暮らしたいのか」を整理しておく周囲の方たちの協力も得やすいです。

### 聴導犬ライフのための準備

これまでのユーザーさんの例

- 1 家族の理解と協力を得る
- 2 行政の理解を得る
- 3 自治会などの理解を得る
- 4 社会（学校、職場、お稽古場）の理解を得る
- 5 自分自身で頭を整理しておく

● 習慣的に犬は外「これまでの犬は外飼いでした。聴導犬とはいえ、家に犬を入れるのは反対という家族もいました。でも、耳が聞こえない不安など、初めて家族ときちんと話をしました。家族であっても、私が抱える不安は想像もできなかったようです。驚いていました。その結果「では、その犬を見てから」と育成団体に一緒にいきましました。しつけの良い、きれいな犬たちを見て、家族も聴導犬との同居を認めました」  
● 家庭の雰囲気は穏やかに「犬の体調や訓練能力は、家庭の環境で左右されるんですよ。家族でケンカなどが多いと聴導犬も胃炎になつたり、膀胱炎といった症状が出るそうです。自分（聴導犬）のことが原因で家族がいかがみ合ったりしていたら、人間でも居心地が悪くて具合が悪くなりますでしょ？それと同じだと思います。聴導犬をあたたくか迎え入れられる穏やかな雰囲気創りのために、家族の理解と応援が真っ先に必要だと思えますよ」

### 「決める」前の準備のポイント

#### 1 家族の理解を得る

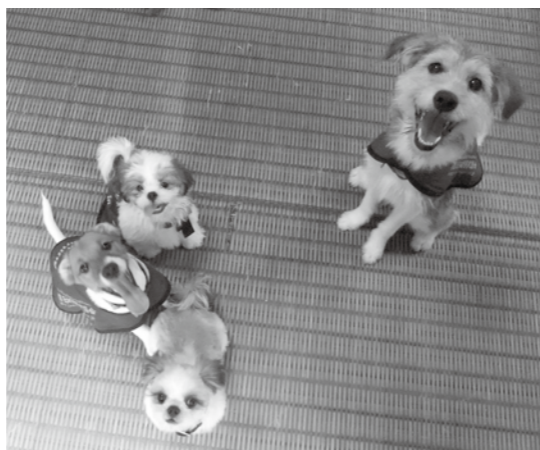
● 家族の協力は当然「家族には、聴導犬を娘として、家族の一員として暮らしたい」と話合いをしました。夫や子供たちが私の障がいを理解した上で世話を分担してくれています。毎日のブラッシングや食事作り、訓練の協力をしてくれるのは家族なので、話合うのは当たり前だと考えてます。電車やバスなど、どこにでも同行できますが、都合で聴導犬を家族に預ける時もあります。協力しあうのは家族の役割です」  
● 反対する家族「高齢の母が一番反対しました。『アタシがいるのに、犬に頼



るなんて…」という理屈です。そんな時に母が入院になりました。他の家族の帰宅は遅いので、いてくれるはずの母がいない家では「不在通知」ばかりになりました。冷蔵庫の宅急便も、速達郵便も私だけでは気付けられない状態でした。朝は、バイブの目覚ましで起きてたつもりでしたが、実際には母に起こしてもらった方が多かったです。寝坊もしました。そのことがきっかけで、母にも合意してもらえましたが、いまだに、聴導犬への理解が低いのは残念です」

## ポイント3 ハッピーライフのための10の準備

- 1 家族の理解と協力が一番、大事。聴導犬をあたたかく迎え入れられる穏やかな家庭環境を創っておく。
- 2 行政の協力は未永く必要。行政は補助犬の貸与前と貸与後も、頼りになる存在です。聴導犬との生活を始める前に、相談や指導を受けておくと、困った時に相談にのってもらいやすくなります。
- 3 自治会などの理解を得るために、申請前に話し合いをしておく。
- 4 無理やりではなく、周囲のあたたかな理解が得られるように根気強く、納得してもらおう努力をする。
- 5 自分自身の中で「聴導犬となぜ暮らしたいか」を整理しておく
- 6 自分の心の整理が、説得力をつける
- 7 育成団体と一緒に、じかに聴導犬を見てふれて理解してもらう。
- 8 行政や育成団体が作った「説明書」を常に携帯する。
- 9 きちんと聴導犬の役割を説明する練習や工夫を常にしておく。
- 10 必要性が高い人は成功できる



## ②「行政」の協力を得る

●行政は相談窓口「県庁（行政）の障がい福祉課には、聴導犬の補助金支給や同伴拒否店への改善指導などお願いすることがあります。私の場合は、事前に福祉課に問い合わせをしたり、相談に行ったり、「補助金」支給の申請にも行きました。そのことで、何か問題が起こっても相談しやすい関係になったと思います」

●補助金支給がないので、ご自身で「補助犬」の補助金が見つからない地域です。行政に「補助犬」について相談しました。「補助金はないので、ご自身で調べてください」といわれました。地域によって、補助犬希望者への対応は違いがあるようです」



## ③「自治会など」の理解を得る

●デモで納得「都営住宅や県営住宅など、公的な住宅では聴導犬の受入れは義務です。でも、民営のマンションは家主だけでなく管理会社や住民の自治会にも、受入れについて理解をしてもらわなくてはなりません。育成団体のスタッフと自治会に説明に行き聴導犬のデモも見てもらいました。早く同居できました。聴導犬が来て他の住人が気軽に話しかけてくれるようになりました」



●犬ではなく福祉「初め、アパートの大家さんが『犬はダメ』とかたくなな態度でしたが『補助犬の受入れマニュアル』を渡したら『犬ではなく、障がい福祉のためなんだ

ね」と同居を許可してくれました」

## ④「社会」の理解を得る

●愛犬家は手ごわい「育成団体のスタッフと、貸与前に事前に子供の学校、幼稚園、ピアノの先生、学童通学で出会うPTAの方たち、いつも行くスーパーや自分の趣味の場などに聴導犬の説明をしに行きました。聴導犬同伴拒否は受けませんでした。逆に、興味をもたれすぎて『触りたい』とか『抱っこしたい』とか。犬好きほど大変。「お客様マニュアル」を携帯し『今、仕事中です』と「さわらないように」お願いしています」



●書いた物を用意する「私は声を出せないので、説明ができません。犬嫌いな人や同伴を拒む人もいるので、育成団体から『聴導犬です。』「身体障害者補助犬法」でどこにでも同伴できます。何かあれば、県庁の障害福祉課か育成団体に問い合わせてください」と書いたプレートももらいました。そのプレートで説明ができます」

## ⑤自分で決めるポイント

●家族や行政、マンションなどの自治会、学校や地域などの社会の理解と応援を得るためには、努力も必要ですが、自分自身の中で聴導犬とどうして暮らしたいのか、頭の中をきちんと整理しておかなくてはなりません。

## ノートに整理してみよう

- 1 聴導犬に助けてほしいことは？  
例…「朝、起こしてほしい」「宅急便を受け取りたい」「火災警報を知りたい」…
- 2 聴導犬が来て生活が変わることは？  
例…「安心と安全」「散歩の時間」「犬の食事」「夜遊びできない」「家計の負担」…
- 3 聴導犬について理解を得る場所は？  
例…「家族の合意」「職場の理解」「近所」「自治会」…
- 4 聴導犬の世話とはどんなこと？  
例…「毛の手入れ」「歯磨き」「ワクチン」…
- 5 聴導犬から得られることは？  
例…「生活に必要な音をおしえてくれる」「リスクコミュニケーションの役割」「安心と安全」「コミュニケーションがスムーズになる」「話のきっかけ」「精神的なサポート」「家族ができる」…

5つのポイントで本心に聴導犬が必要かどうか、きちんと整理しましょう。聴覚障がいによる生活での問題と聴導犬への期待を具体的に書き出す。トラブルやコミュニケーション問題などをどう解決してくれるかを箇条書きし、生活での世話や負担を比べます。自分自身の頭の整理になります。





## ユーザーが決める 無理のない「訓練の時期」

**福** 社機器のような機械と違って、聴導犬は生き物。私たちユーザーは、訓練だけでなく、小さな子供の世話をするように、食べ物との与え方やケアの仕方、毎日の自主トレーニング方法などをきちんと学ばなくてはなりません。

### 無理のない「訓練時期の決め方」

#### ◆育成団体ごとの訓練スケジュールを知る

訓練スケジュールは、育成団体ごとに違います。日本聴導犬協会では、一般的なスケジュールは次のようになります。

**1 2〜3日間** 訓練体験…各地で行われる(福)日本聴導犬協会の講演会や授業などで訓練体験を受けることができます。(ユーザー希望者のみ、大阪や名古屋での専門学校協力での有馬もとの授業に参加できます)



**6** 後は、自主訓練を繰り返していきます。

#### ◆訓練の日程を考える

**1** 小学生の娘の日程「まだ娘が小学生なので年間スケジュールの予定がたてやすいです。事前の体験訓練では、聴導犬候補の犬と



**2 14日間** 協会施設内で合同(聴導犬と一緒)の滞在訓練…滞りのための14日間は1度にまとめて受けてもかまいません。都合の良い時に、何回かに分けても受けられます。お子さん連れでも受けられます。



**3 7日間** 第1回自宅指導…滞在訓練を修了すると、自宅で訓練やケアを学ぶ「自宅指導」に入ります。第1回の自宅指導は7日間、協会スタッフが私たちの自宅近くに泊まって自宅での訓練や歩行などの指導をしてくれます。その間に、学校や職場、いつも買

3日間過ぎ、『やっぱり聴導犬と暮らしたい』という気持ちが強くなりました。子供の夏休みや冬休みに合わせて滞在訓練の日程を決めました。

八王子にも事務所があるのでここでも滞在訓練ができます。体調やスケジュールに合わせて訓練が組まれるので、自分の希望もしっかりと伝えて日程を決めました」

**2** 一緒に滞在訓練「子供はまだ6歳ですが、聴導犬との接し方を学んだ方がいいと考え、子供を連れてきました。協会以外の松本市などで訓練を受ける時は、スタッフが子供を見てくれるので、私だけが訓練に行きました」  
(※お子様の同伴についての判断は、ユーザーさんがしますが、あまりに幼少なお子さんの場合は、ユーザーさんが訓練にも同伴しています)

い物に行くお店などへの説明に同行して、聴導犬の説明をしてくれます。



**4 1〜3ヶ月間** 自宅訓練…認定試験を続けられるまで、自宅で1〜3ヶ月間訓練を継続。その間もスタッフが数回、訪問指導を行います。



**5 3〜7日間** (希望者のみ) 認定試験前の訓練と模擬試験…希望者の方のみ認定試験前の特殊訓練と模擬試験を行います。

**3** 家族の都合はどう考えればいい？

「夫の仕事の都合や子供のPTA会などの予定を考えて、滞在訓練を決めました。夫と子供たちも1日だけ旅行気分です。協会に泊まりにきてくれました。良い思い出です。その後も、ときどき協会にお手伝いを兼ねて遊びに行っています」

**4** 訓練についていけるかどうか。

「体力があまりありません。暑さにも弱く、夏は具合が悪くなる日が多いので、秋からの滞在訓練にしました。協会の使命は「ユーザーさんの幸せ創りのため」と、いつもおっしゃっているのですが、なんでも気軽に相談にのってもらえます」

## ポイント 4 家族ぐるみで 訓練日程を決める

- 1 無理をしないように、滞在訓練は小分けにしても良い
- 2 「家族も含めて、都合の良い日程を選ぶ」
- 3 「会社の許可は協会からしてもらいました」
- 4 「滞在訓練は、家族の同伴や訪問もOKです」





ユーザーの不安だったこと  
訓練でわからなかったこと

**犬**を飼った経験のある私でも、聴導犬訓練では「初めて」聞く知識がいっぱいでした。

その上、他のユーザーは「生まれて初めて一人旅をした」という方もいて、環境は変わるし、滞在訓練の14日間で疲れも出て、体調を崩すユーザーさんもいました。

お子さんがいるユーザーさんの場合は、聴導犬とお子さんの二倍の世話をしなくてはならないし。とにかく、あまりガチガチに考えないで、訓練を楽しむ気持ちで滞在訓練を受けました。



ユーザーも聴導犬も  
納得できる引退時期

**ユ**ーザーと聴導犬との生活は、一般的には、10年前後は続きます。さまざまな理由で聴導犬にも引退する時期がきますが、聴導犬の場合は、引退後もユーザー宅で過ごすケースが多いです。ただ、引退後は電車への同乗などができなくなり、一緒に行動する機会も減ってしまいます。

### 訓練についてのQ&A

Q1: 体の具合で、休んだら1日追加ですか？

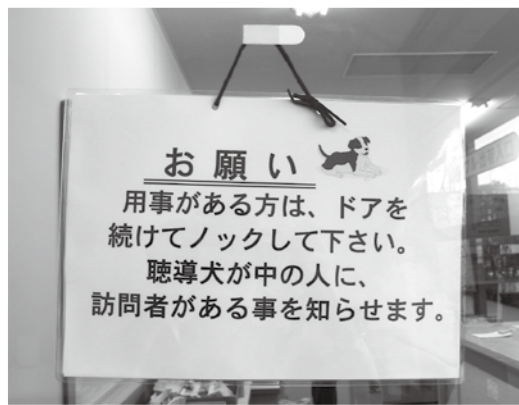
A: 「14日間の滞在訓練には、お休み分も含まれているんですよ。自分で体調を考えて休みを取る場合もありますが、スタッフが『疲労が見えるので明日は休みましょう』と、お休みを提案してくれる場合が多いです。人も犬も、訓練よりも健康管理と学びました」

Q2: 滞在訓練に必要なものは何ですか？

A: 「『薬などいつも飲んでいものがあれば、必ず持参してください』と言われました。協会近くには、病院も歯医者も歩いて行ける距離があるので、安心でした。忘れ物があっても、スーパーも2ヶ所あり、買い物にすぐに行けます。飲食店もたくさんあるので、外食もできます」

Q3: 子供が幼いのと連れて行こうと思います。私の訓練中は子供はみてもらえますか？

A: 「協会スタッフは保育士などの資格はもっていないので、短時間、幼児なら一緒にいるくらいはしてもらえます。でも、乳幼児については、乳母車などで一緒に動くのも訓練になりますよ」



## 引退時期を遅らせる ユーザーの努力

**1 適度な運動：**室内トイレのできる訓練ができています。トイレ用の散歩は必要ないのですが、毎日30分～1時間の散歩をしています。そのせいか、年齢よりも足腰がしっかりしていると獣医さんにいわれました。毎日、私と通勤しています。自転車での散歩のような過度な運動は聴導犬は必要ありません。適度な運動は有酸素運動となり、免疫力も高めます。

**2 毎日の歯磨き：**歯磨きを怠ったことでの歯石や歯周病は、口臭だけでなく腎臓疾患や心臓への悪い影響が出る場合があります。毎日きちんと歯磨きしましょう。

**3 毎日のブラッシング：**毛の手入れのためだけでなく、マッサージ効果もあるので、健康維持につながります。「触る」という動作が、ユーザーと聴導犬との絆を高め、聴導犬に安心感を与えられます。精神的な安定にもつながります。ブラッシングは精神的効果のひとつだそうですよ。

**4 暑さ対策&寒さ対策：**室内飼いのために、毛皮での季節ごとの体温調節がむずかしくなっています。暑さ避けの「さわやかTシャツ」や寒さ対策の「犬用ダウン」を着せてます。

**5 良質の食べ物：**病気になってから治すのではなく、予防として良いドッグフードや食べ物を選びます。高くても、保存料や着色料の入っていないフードを与えれば、医療費の節約にもつながると考えています。



引退を決める理由はさまざまですが、聴導犬たちが、少しでも長く、元気にいてもらうために、ユーザーが工夫し、努力していることを参考にしてくださいね。



## 引退を決めた時

●**老化**「10歳を超えて、聴導犬がだんだん音を教えなくなりました。獣医さんで耳が聞こえなくなってきたといわれました。犬にも難聴があるんですね。協会と相談して、次の聴導犬を決めて引退させました。今は初代の子と次の聴導犬の2頭が一緒にいます」

●**家庭の事情**「家族の都合で、聴導犬を協会に返すことになりました。まだまだ音は教えられますが、育成団体との貸与契約を解約した段階で「引退」になります。返すのは悲しかったのですが、仕方ありませんでした。協会では引退犬が一番幸せに暮らせるように考えてくれるので、ユーザーも安心しています」

●**健康診断**「毎年の健康診断で犬肺炎が出る可能性があると診断されました。聴導犬は補助犬の中でもっとも負担の少ない補助犬といわれますが、この子は娘と同じでとても大事です。獣医さん、協会スタッフと相談して、早めに引退をさせることにしました」

## ポイント 5 引退を見極める

育成団体と相談して決めましょう。

- 1 **聴導犬としての仕事：**きちんと、音はおしえられていますか？
- 2 **老化：**歩行や聴力はしっかりとしていますか？
- 3 **健康：**いつもの元気はありますか？ 毎日、食欲はありますか？
- 4 **体調の変化：**苦しそうな息やどこか痛そうにしていますか？
- 5 **経済的：**経済的に、聴導犬との生活が続けられますか？
- 6 **環境：**時間的に、聴導犬との生活が続けられますか？
- 7 **家庭環境：**破産、離婚、引っ越し、失業、犯罪など
- 8 **その他：**いつもと変わった点があれば、育成団体に相談しましょう。



## ユーザーが考える 2頭目の聴導犬

**1** 500頭以上が活躍した英国聴導犬協会では、引退した聴導犬の90%以上が、ユーザーの家で新しい聴導犬と共に暮らしています。引退犬を協会に返すにしても、2頭目の子と一緒に暮らすにしても、聴導犬と暮らしたユーザーのリピート（聴導犬を再度、希望する）する率が90%以上といわれています。それだけ、聴導犬との暮らしは快適だということですね。

### 1頭目の聴導犬の元気の源にする

● **相性で選ぶ** 「2頭目の聴導犬には、1頭目の聴導犬と相性が合う候補犬を協会が選んでくれました。もともと講演会などで顔を合せていましたし、仲の良い2頭なので、思ったより早く家族のようになれました。今は、1頭がいないと、もう1頭の元気がなくなるほど心が通じている2頭です。家の中も明るくなりました」

● **仲間がほしい動物** 「2頭目の子が来ると、

### 聴導犬の引退後に協会に返した場合に

2頭目を考えるポイントに、ユーザーの高齢化や生活の変化があります。

1頭目の聴導犬の環境には考える必要のなかった、再就職や結婚、出産や孫ができるなどの家族構成の変化も、2頭目選びの時に考える必要があります。

## ポイント6 引退後、協会に返して 2頭目を考えるポイント

- 1 自分の年齢と世話の負担**：「1頭目との生活が10年ちかく続くと、ユーザーの高齢化も考えなくてはなりませんね。私も、年齢（60代）を考えて2頭目は、協会の勧めで小さな犬種にしました。世話や食費、医療費なども小さな犬の方が扱いやすいです」
- 2 自分がかげられる時間**：「1頭目の時は仕事に就いていませんでしたが、再就職をしたので、若い犬でも職場で長時間寝て待てるようなおっとりした犬が良いと考えました」
- 3 孫（子供）が生まれるかもしれない**：「子供好きな犬で、幼児に何かされても、おっとりしたタイプの経験豊かな犬を協会と相談しています」

## ポイント7 1頭目と一緒に 2頭目が暮らす場合

- 1 1頭目が、次の犬と相性が合うか**  
「犬同士でも相性がある。前の聴導犬が気に入る犬を2頭目に選ばせてもらった」先住の聴導犬がメスなら、オス「どうしても、メス同士では階級争いがおこりやすいと、協会スタッフに言われたので、男の子を2頭目に選びました。今は、姉弟か、夫婦のように仲が良いです」
- 2 先住聴導犬よりも、強くない犬**  
「聴導犬はもともと落ち着きがあって、気質の強くない犬が選ばれていますが、2頭目を入れる時には、前の犬が一番のびのびしてられるように、前の犬よりも気質の強くない犬を選びました」
- 3 同じような活動傾向の犬**  
「活発な聴導犬に活発な後継犬なら問題ないのですが、おとなしい老犬に活発な若い犬が来ると、先住の犬が落ち着けなくなる場合もあります。無難なのは同じような活動傾向の候補を後継犬としていれることです」  
「1頭目が遊び好きなので、2頭目も犬との遊びが好きな子にしました。2頭をみているだけでも楽しいのと、2頭目が来たことで、引退犬の方も若返りました」

今の聴導犬が元気がなくなるのではないかと心配で、迷いました。協会に聞くと「犬は群れで暮らす生き物なので、初めはいろいろとあっても、すぐに仲良くなりますよ」。協会の助言のように、今は、最高の仲間です」

● **1頭も2頭も馴れると同じ** 「私の年齢と健康面を考えると、2頭世話するのはとても不安でした。『大変なら協会がサポートします』という言葉で、2頭目に踏み切りました。1頭と暮らすのも、訓練のできた子たちなので、2頭いるのも同じ。やっぱり聴導犬は違うわ！」



### 1頭目と一緒に2頭目の聴導犬が暮らす場合のポイント

聴導犬はユーザーにとって家族と同じなので、先住の聴導犬にとっても2頭目と一緒に暮らすことで、良い効果が出るような組み合わせが必要になります。



## 2頭目を持つか、持たないのか？ 決められない理由

- 1 1頭目が生きているうちは、違う犬が来て、協会に返す時期が早まるのでは？**
- 2 自分の年齢と、犬の寿命を考えると2頭目の犬の世話は不安**
- 3 先住の聴導犬にとって、2頭目の子がいるのはストレスにならないか心配**
- 4 2頭を飼うための経費が家計の負担にならないか？**
- 5 2頭分の世話が大変ではないか？**





## これまでに受けた ユーザーからの相談

**10** 数年にわたる聴導犬との暮らしの間には、さまざまなトラブルがあるでしょう。でも、問題がまったく起こらない家庭はありません。トラブルを嫌がらず、生活のスパイスと考えひとつひとつ乗り越えていけば、きっと良い思い出になりますよ。



### ◆家庭や家族の問題

●家庭の中がギスギス「子供の受験。夫も昇進で以前より残業が多くなりました。家のなか前よりもギスギスした雰囲気です。私自身も、聴導犬にゆっくりと愛情をかける

ないので、ご本人にも負担にはなると思いますよ」

### ◆仕事場の問題

●職場に犬アレルギー「職場に犬アレルギーの方がいます。聴導犬は、私の職場で『会社の門を開けるためのドアベル』や『お昼を教えるチャイムや緊急放送のチャイム』『宅急便が来た時』『上司が私を呼ぶための呼び鈴』『トイレのノック』をおしえてくれています。一番頼れるのは万が一の時の『警報機』をおしえて、私の命を守ってくれることです。聴導犬と一緒にいられることで会社側も同僚も助かっているんですが」

⇒解決方法(協会から)「犬アレルギーは、



余裕がなくなりました。こんな状況で聴導犬も精神的に悩んだようで、血尿を出しました。膀胱炎になってたんです」

⇒解決方法(協会から)「獣医師に診てもらったことが最優先です。ペット犬でも繰り返し体を壊す場合には、家庭環境がストレスとなっている場合も考えられます。今回のような例は、家族にとつても体調を崩す前触れのようなものですから、聴導犬のためというよりも家族のためにも、みなさんでレジャーに行くとか、お互いにいたわる努力をしてみてくださいね」

●聴導犬に反対する母「認知症が出てきた



抜け毛よりもフケなどによって強く起こるといわれています。沐浴やブラッシングをかさずに行うのも解決策になります。毛の抜けにくいタイプの犬種と交換する方法もあります」



●聴導犬同伴は難しい? 「就職活動をして

いますが、聴導犬の同伴を嫌がる会社もありました」

⇒解決方法(協会から)「身体障害者補助犬法の改正(2007年)で『従業員56名以上の会社では、補助犬の受け入れが義務化』されています。また、努力義務ではありませんが、民間企業でも補助犬の受け入れを促進しています。入社したい会社など具体的にありましたら、協会スタッフが事前にご説明に上がることができますよ」

せいもあって高齢の母が『私がいるのに、犬に頼るのか?』と口争いが絶えません。私にとつては、聴導犬がいることで生活面だけでなく、精神的にもとても助かっているのですが、毎日、同じことを言い争うのに疲れました」

⇒解決方法(協会から)「お母様の今のお気持ちが大変なので、しばらく聴導犬を協会に預けてお母様だけの生活をしてみてください。今までの聴導犬が家からいなくなる、お母様も良さを再認識してくれるかもしれません。聴導犬との暮らしは10年前後続きます。長い人生です。様子をみましょうね」

●抜け毛の問題「きれい好きな妻なので、犬の毛があちこちにつくの嫌がります」

⇒解決方法(協会から)「聴導犬には様々な犬種が選ばれます。毛の抜けにくいシーズーやプードルなどの犬種と換える方法があります。1頭目の犬とお別れは辛いでしょうが、その犬にとつても奥様に嫌われるのは居心地が悪いものです。他の犬との交替を考えてみましょう。ただ、新しい聴導犬と認定試験を受けなおさなくてはなら

### ◆経済的な問題

●トラブル「聴導犬が病気になった時に、健康保険とかがないので、医療費が一番心配です」

⇒解決方法(協会から)「アニコムなどの、ペットの医療保険制度があります。健康なうちに月々数千円を払っておくと、医療費が割引になります。また、育成団体によっては医療補助を出す団体もあるので、聞いてみてくださいね」

●トラブル「トラブルというのではないですが、ドッグ・フードの価格がピンからキリまであって、どれを選んだらよいか、わかりません」

⇒解決方法(協会から)「食べ物で、聴導犬の働きや健康が決まります。多少価格に高格的に高目でも、予防医療として考



えて、良いフードを選びたいですね。また、高齢になるとコンドロイチンなどのサプリメントを与えると、老化を遅らせることができますよ」

### ◇社会の問題

●外出先のトイレ「職場や書道を習っている場所でのトイレの場所はこうしたら良いのでしょうか？」

⇒解決方法（協会から）「多目的トイレの中でペットシートを敷けばできるように訓練がされています。でも、聴導犬にも気分転換が必要なので、休憩時間でのちよつとした散歩をして、人が嫌がらない場所で『パティ。パティ』とトイレの命令によって排泄をさせていただきますね。排泄後は、お水をかけたり、ウンチを拾うなど社会的なマナーを守ってください」

●隣人が犬嫌い「マンションの隣にお住まいの方が犬嫌いで、聴導犬を貸与してもらう前に、何をすれば良いんでしょう？」

⇒解決方法（協会から）「貸与前に、お隣りだけでなくマンションの自治会のみなさま

に、協会で説明とデモをさせていただけます。犬の受け入れではなく、障がい者支援として聴導犬を理解していただく努力を重ねていきます」

### ◇病気、離婚など

●精神的な病「うつ病と診断されました。聴導犬は心の支えにもなっているのですが、協会に返すべきでしょうか？」

⇒解決方法（協会から）「聴導犬の世話や訓練が今までのようにできず、ユーザーの負担にならないようでしたら、そのまま一緒に生活してくださいね。聴導犬たちはとてもかしこく、人が好きな犬たちなので、一緒にいてくれることがユーザーさんにとっても良い効果をもたらしていると思いますよ」



●離婚「離婚するかもしれません。再就職のための求職活動や住まいを見つけなくてはならないとか、落ち着かない状態です。聴導犬はどうしたら良いのでしょうか？」

⇒解決方法（協会から）「ユーザーの方の選択によつて、協会は協力体制を組むことができます。聴導犬が一緒の方が良いようでしたら、そのまま結構です。身辺が落ち着くまで、お預かりした方が良いでしょう。お預かりもできますよ。ユーザーさんの幸せを最優先に考えて協会は協力していきます」

ペット犬も聴導犬も、家族と同じです。犬であってもユーザーと一緒に悩んだり、喜んだり。悩むことも含めて、聴導犬との人生を楽しんでくださいね。

## 実践編

当事者（聴導犬ユーザー）だからこそそのアドバイス聴導犬まつ君からのときどき解説付き

育成団体からの指導で学びました



社会的な知識と訓練  
そして

元気で長生きの健康管理





「ボクたちは生きています」



ボク（聴導犬まつ）たち、聴導犬やその他の補助犬も命のある「いきもの」です。ボクたちには気持ちもあるし、考える力もあります。時々、ちよつとボーツとしていている時もあるかもしれないけど、やさしく導いてくださいね。決して、怒ったりして乱暴な扱いはしないでね。

できるだけ待つ余裕を

大事なのは、ボクたちの訓練が終わっていることを信じてくださいね。ボクたちもいろんなことを考えていたり、悩んだりすることもあるんです。みなさんが命令しても動きが悪い時もあると思う。そんな時は、ちよつと待ってこれれば、「ここで座るんだ」とか、「ちよつと待つんだ」とか、時間がかかるかもしれないけど、ハツと気づくことができます。それを、

補助犬にも感情があります。犬の福祉を考えましょう

※協会犬をほとんど全頭診て頂いています。

「これは犬なんだから、できっこない」

「シット、シット、シット」

なんて、何回もいわれると逆にわからなくなっちゃいます。ユーザーのいうことも、きけなく待つ余裕を持ってくださいね。

きつい言葉で命令するより、待つて、できた時に誉めてくれる方がちゃんと働けます。

愛情をかけるのと、甘やかしは違います

ボクたちと暮らすには大事な2つのルールがあります。

①人間との愛情の確認

- 目が合ったたら↓「良い子ね」とにっこり笑って誉めてください愛情の確認をし、安心させます。
- 良い子でいたら、スキンシップをしつかりと。肌の接触が脳の活性化につながります。
- できたら、褒める。できたら、褒める。できなければ、無視する。この繰り返しが、ユーザーが望む良い行動への道しるべとなります。

②してはいけないこと「甘やかし」と「愛情を与える」のは違う。

- 犬が甘えて飛びついてきたら↓飛びつかなくなるまで無視して、大人しくなったら、やさしくなでてください(甘えを無視する)。
- ほしがったからといって人の食べ物を与えない。
- 甘がみ、吠え、飛びつきは、必ずやめさせる。
- むやみに抱き上げない。犬が自分から近くまで、逃げて追わない。
- 我慢を覚えさせる(ご飯の前に「待つて」で、10秒〜1分待たせる)。
- 要求吠えには、おさまるまで無視する。
- ドア、玄関等、人間の後から犬を入らせる。





### 「訓練よりも健康管理が第一」

私たち人間と同じように、聴導犬もきちんとした仕事をするために健康が一番大切なことです。

### 健康を保つには、日々のケアが大事です

私たちユーザーは、自身で健康や栄養管理ができますが、聴導犬は自分ではできません。聴導犬を保護するユーザーの観察やケアなしには、健康を保つことはできないですね。聴導犬が長く元気でいてくれないと悲しみます。苦しいのは、パートナーである私たちユーザーです。だからこそ、日々のケアを大事にしています。

### ◆日々のケア

私たちが歯磨き、洗顔、髪のお手入れやシャワー、お風呂を使うように、聴導犬も手入れが大切です。育成団体の指導に従って、栄養のバランスを考えますし、病気になるまいよ

## 日常の健康管理

**目**

目ヤニはありませんか？  
白目が赤くありませんか？  
目の周りなどをかゆがったり気にしてませんか？

**耳**

耳をかゆがっていませんか？  
耳が臭くありませんか？  
耳の中が赤くありませんか？

イヤークリーナー

**鼻**

乾いていませんか？  
塩をふいてませんか？

ひよい

**口**

口の周りが赤くありませんか？  
よだれをたらしていませんか？  
口臭がありませんか？  
歯や歯茎が汚れていませんか？  
歯や歯茎は健康的ですか？

オーガニック犬用歯みがき粉

フケが出ていませんか？  
かゆみとかケガをしていたり毛が禿げていたりしていませんか？

肛門が汚れていたり腫れていませんか？  
足の裏にトゲや小石が入っていませんか？

日頃から愛情いっぱいの手入れをしていけば、お互いの信頼関係が増し、聴導犬が様々な事故からユーザーを守ってくれる絆づくりにつながります。

夏場や外で遊んだ後などはもつと行っています。

爪切り…爪の状態によりですが、およそ1ヶ月1〜2回切ります。

耳のチェック…毎日の毛の手入れと同時に「臭いがないか。赤くないか。耳垢が出てないか」に応じた手入れをしましょう。

肛門と肛門腺のチェック…毎日の毛の手入れの時に肛門も見ます。ウンチがついていないとか、赤くなっていないか。それと肛門の横に「肛門腺」があってそこから臭いのある液が出ます。しぼり方を育成団体から習って手入れをします。

口の中のチェック…口の中が赤くないか、虫歯や歯石がついてないかを見る時に、歯磨きもしましょう。今は、犬用のオーガニック歯磨きもあるので、利用しています。

目のチェック…目ヤニはありませんか？白目が赤くありませんか？ など確認

日頃から体調の様子や被毛と皮膚のチェックもユーザーの義務です

うに、信頼できる獣医さんでの予防医療や定期的な健康チェックも積極的に受けています。

気分転換に人間は出かけたたり、お茶を飲んだり、テレビを見たりできます。聴導犬たちにも散歩や室内での遊び、ちよつとしたおいしい食べ物などで、やる気も出ますし、仕事も楽しめるはずですよ。



### ◆具体的なケアと健康管理のめやす

①被毛と皮膚のチェック…ブラッシングは、最低1日1回しつかりと。お出かけ前は必ずブラッシングで抜け毛予防をしましょう。シャンプーはおよそ1ヶ月2回以上。



基礎訓練1 「聴導犬の保護者として」

ユーザーは「母(父)親」で「先生」

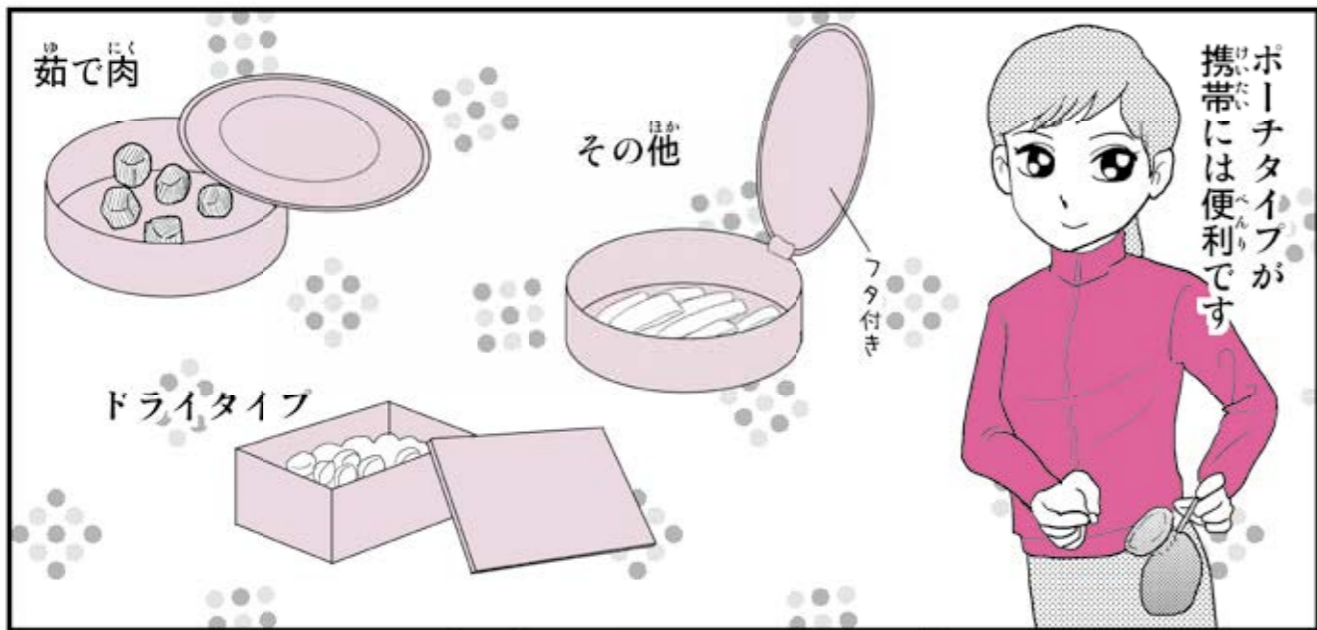
① 訓練士と同じくらいの訓練

私たちユーザーは、聴導犬などの補助犬にとって母親や父親と同じような「保護者」です。さらに、訓練施設から出た後は、私たちがユーザーが電車やお店などへの同伴について、聴導犬にどうすれば良いかを教える「先生」でもあります。一般的に「ユーザーが訓練士と同じくらい、自分の聴導犬の訓練ができなければならない」といわれるほどです。

② スマイル・スマイル・スマイル

たとえば、小さな子供に怖い顔で怒ってばかりいては、子供は精神的にもリラックスできなくなりますが、聴導犬も同じ。あまりに緊張ばかりさせていると、できることもできなくなり、ユーザーは、聴導犬など補助犬訓練で常に笑顔と励ましを与えましょう。犬は人間でいえば、知能は3歳か4歳くらい

2~3種類のごほうびを準備します



ポーチタイプが携帯には便利です

なぜ歩行・座れ・伏せ・カムが必要か？

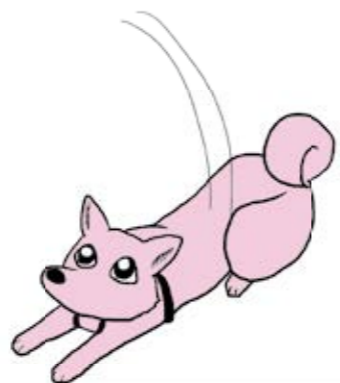


いと言われている。体調やその時の状況で、聴導犬でも音を教えられない時もあります。怒ったり、悲しそうな顔をせずに補助犬の気持ちを落ち着かせ、できるように励ましてあげる努力が必要になります。

③ 訓練がうまくいかない時は

訓練がうまくいかないときは、ちよつと考えてみましょう。一番初めに「犬の体調は大丈夫か？」です。それから聴導犬の立場となつて、  
● トイレ・水飲みのチャンスを与えたか？  
● 考えさせる時間を与えたか？  
● 体力的に無理をさせていないか？  
● 何回も同じ訓練をしすぎていないか？

人と犬の安全の為に  
いきなりの行動を抑えるため  
(猫を追う等)と  
犬の疲労を少しでも  
軽くする為



伏せ

人について歩かせる為

人の側について歩く

歩行



聴導犬なので  
どれも声は  
使いません

人と犬の安全の為に必要です

カム

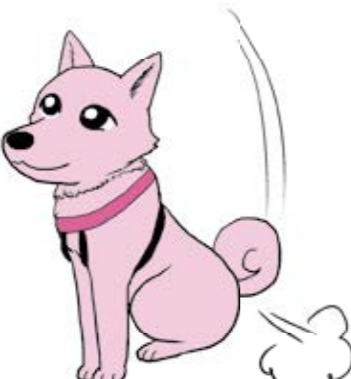
リードが外れて  
しまった時や  
家を飛び出して  
しまった時  
離れていても  
呼び戻す為



急に犬が動き出せないように

座れ

踏み切りの前  
階段の登り・降り  
店の出入り  
横断歩道・道を通る時  
立ち話中など



※耳の不自由の方の中には三半規管の障害で体のバランスが取れにくい方もいます。



聴導犬まつ君が解説する..  
「ほづび」の意味

人間だって、給料をもらえるから働くでしょ。ボクたちも同じです。人間との絆だけじゃなく、ボクたちだってしたことを褒めてもらいたいんです。だから、良くできたら言葉で誉めたり、遊んでくれたり、体をなでてくれたり、おいしい特別な物を与えてくれると、ボクたちにもユーザーさんが喜んでくれるって、わかりやすいんだ。どれもボクたちにとっては、給料以上に必要な「愛情」の表現でもあるんです。あ、そうそう。ささみなどのおいしいごほうびも古くなりやすいので、食中毒には気をつけて毎日必ず取り替えてくださいね。

- スマイルを見せているか？
  - 怒っていないか？
  - きちんと誉めているか？
  - 最後は成功で終わらせよう。
- これらは、ユーザーにとっては基本的なチェックです。「聴導犬が悪いのか」それとも「ユーザーであるみなさんが馴れていないのか？」自分に尋ねてくださいね。





基礎訓練2 「命令語の意味を理解する」

基礎動作の意味を考える

それぞれの命令語で何をしなければならぬか、聴導犬はすでに覚えています。私たちユーザーは命令の意味までを理解しましょう。

たとえば、「なぜ犬は伏せをしなくてはならないの?」。理由がわかりますか?

①聴導犬のためと、②ユーザーのための2つの理由があります。知ってましたか?

①「聴導犬のため」なのは、ユーザーが立ち話や外食中の待つ間に少しでも聴導犬の疲労を防ぎ、次の仕事に備えるためです。

②「ユーザーのため」というのは、急な聴導犬の行動を予防するためです。たとえば、知っている人が近づいてきて、聴導犬がうれしくて立ちあがろうとします。犬が立ったまままだと、すぐに行動を起せませんが、座ったり伏せていれば、すぐには走り出せません。伏せのポーズから聴導犬が動き出せば、ユーザーの注意はそちらに向き、犬の急な動きを防ぐことができます。聴導犬の安全にもつながります。

基礎動作 シット(座れ)

座らせるのに、犬の腰を手でおす方がいます。私もそうだと思ってました。それでは、犬自身に「何をすれば良いか」を考えさせる時間があります。シットの方法は、犬の鼻先から頭にそわせるようにゆっくりとフードを上に移動させると、お尻が床にペタリとつきます。この時にごほうびを与えながら、「シット(座れ)」と、言葉で繰り返してください。



基礎動作 ダウン(伏せ)

さて「ダウン」です。前足をひっぱって無理に教え込む訓練士もいますが、聴導犬は「犬が自分で考えて行動できる」ような訓練をします。

「ダウン」は、座らせた犬の鼻先から、前足の間にごほうびを下げていきます。犬はごほうびがほしいので、足を足の間に下げてください。ごほうびが床についた形なので、それを追って犬の頭はもつと下がりペタンと前足全体を床につける姿勢になります。この時にごほうびを与えながら、「ダウン(伏せ)」と、言葉で繰り返してください。

基礎動作 アンダー(足元に入れ)

人間がテーブルやイスにつく時は、聴導犬はみなさんの足元に入らなければなりません。人がまず席に座って「アンダー」と命令します。その時に、ごほうびで聴導犬を下に導き「伏せる」練習をしましょう。テーブルやイスにつく時はずっとアンダーができるようにします。レストランや混雑した場所、乗り物などでは、聴導犬にとってもみなさんの足元に入れば安心です。

基礎訓練 待てとアンダー



人が食事をしている時などに「アンダー」と言ったら下にフセをさせるパターンを学びます。椅子の下

踏まれないように尻尾に注意

レストランやホテルに聴導犬を同行する時に、活用できます。



パターン2 足元

パターン3

なが長くフセをさせる時のために敷物を用意する

混雑した乗り物や場所でも聴導犬たちはどうすればいいかわかるしユーザーの足元にいけば安心できるようになります。

### 社会化「気持ちに

### 気づきましょう」



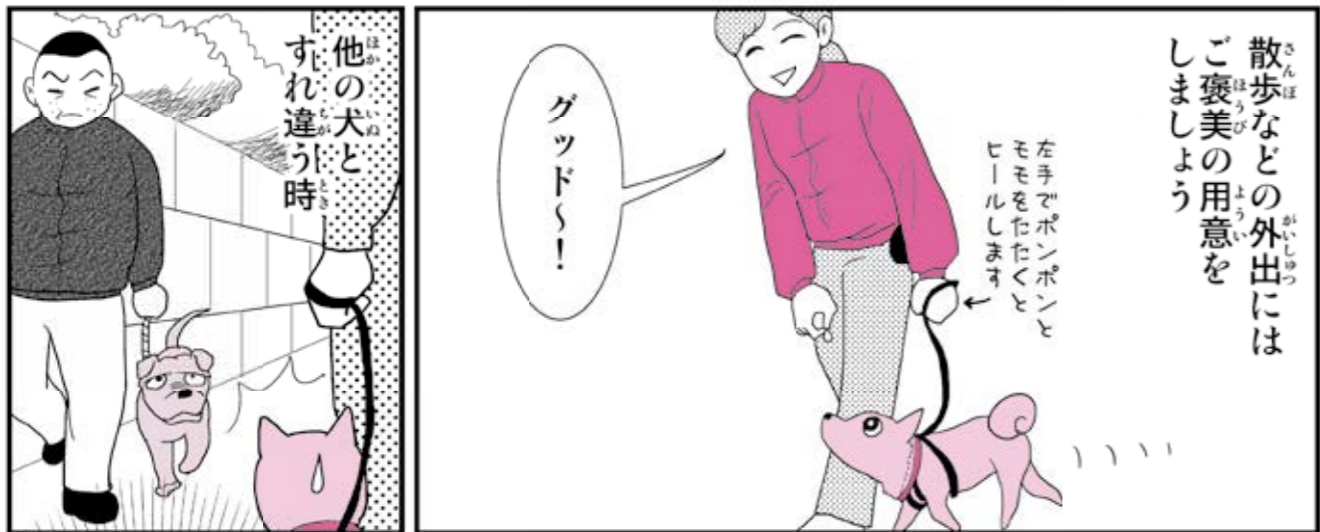
#### 子犬の社会化は大人にも役立ちます

聴導犬訓練では、ちよつと内気な子犬にいろいろな物を紹介するのに訓練士は、子犬の背後にしゃがみ後ろを守る形をとります。子犬を抱きあげてしまわないのは、子犬が自由に物を調べたい時に自分から自由に外に向かって出て行けるようにするためです。

ちよつと元気な、気質の強い子犬には人はイスに座り、リードを握って初めての物を紹介します。もしも、子犬が動こうとしたら「オフ」といって制止します。「シット（座れ）」で座ったならごほうびをあげます。

これは子犬たちの社会化方法ですが、聴導犬になっていても、子供と同じで何かに驚いたり、ちよつと苦手な物が出てきたら、ごほうびを使った方法をとります。

### 他の犬との関係



散歩などの外出には  
ご褒美の用意を  
しましょう

左手でポンポンと  
モモをたたくと  
ヒールします

#### ◆ 社会化の注意点

##### ① タイミングが大事

たとえばリモコンの車のおもちゃとか紹介された物に対して、きちんと座って受け入れられた時に「グッド」とすぐにごほうびをあげます。



##### ② 苦手を覚えるには、ごほうびが大事

自転車などすれ違う時に怖い思いをする、苦手になる聴導犬がいます。初めは、自転車を停めたままで、横倒しにして自転車の上のあちこちにごほうびをまきます。犬が自分から自転車を探れるようにします。大丈夫になってきたら、自転車を少しずつ動かし、聴導犬の様子をみながら、自転車で乗って周りを動かしながらごほうびを聴導犬に投げてみましょう。だんだんに聴導犬が自転車になれば、「なんだ、怖い物じゃないや」とトラウマも治るはずですよ。



聴導犬の安全の為に  
持ち手を覚える

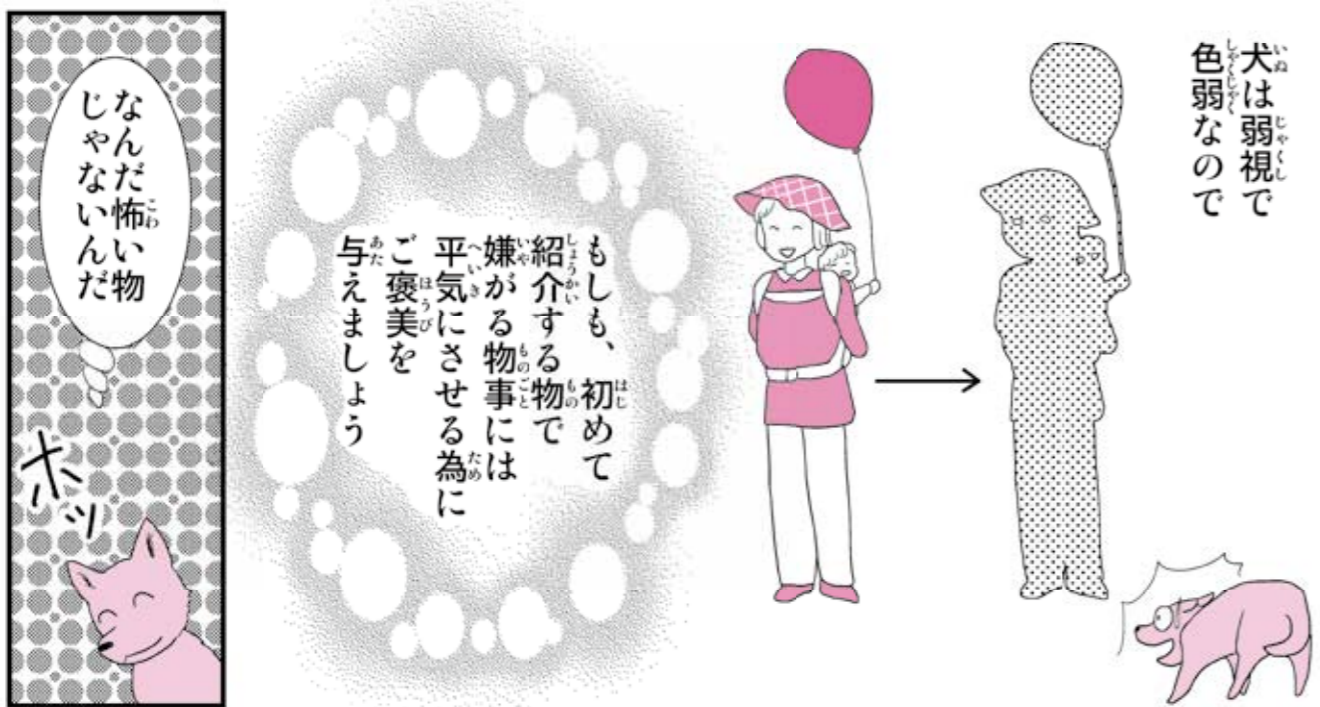
しつかりと  
リードを  
短めに持ち

通り過ぎ  
ましょう

聴導犬は  
小さな犬が多く  
他の犬から守る  
必要があります

犬は弱視で  
色弱なので

もしも、初めて  
紹介する物で  
嫌がる物事には  
平気にさせる為に  
ご褒美を  
与えましょう



なんだ怖いんだ

ホッ

**笛吹きヤカンの音をおしえられない**  
「今まで必ず教えてくれた笛吹きヤカンの音だけ、音の場所まで導けなくなりました。お湯がわくとタッチはしますが、ヤカンの場所まで行きません。何度も訓練しなおしても同じです。訓練士さんに相談すると「ヤカンの向きが、口からお湯が聴導犬の方に噴き出す方向になっていませんか？」といわれしました。そういうえば、「一回だけヤカンの向きを指導されたのと反対にしてみました。たことがあって、それ以来、導けなくなりました」と思いました。ヤカンが怖くなくなるように指導を受けて、今はキチンと導けるようになりました」

##### ③ 気軽に訓練士に相談が大事

私たちユーザーも、聴導犬の社会化を続けなくてはなりません。何か、聴導犬が怖がるような変化に気づいた時には、気軽に訓練士に相談しましょう。訓練士は、私たちユーザーにとって、気軽に相談できる「アドバイザー」で「友人」のような存在です。

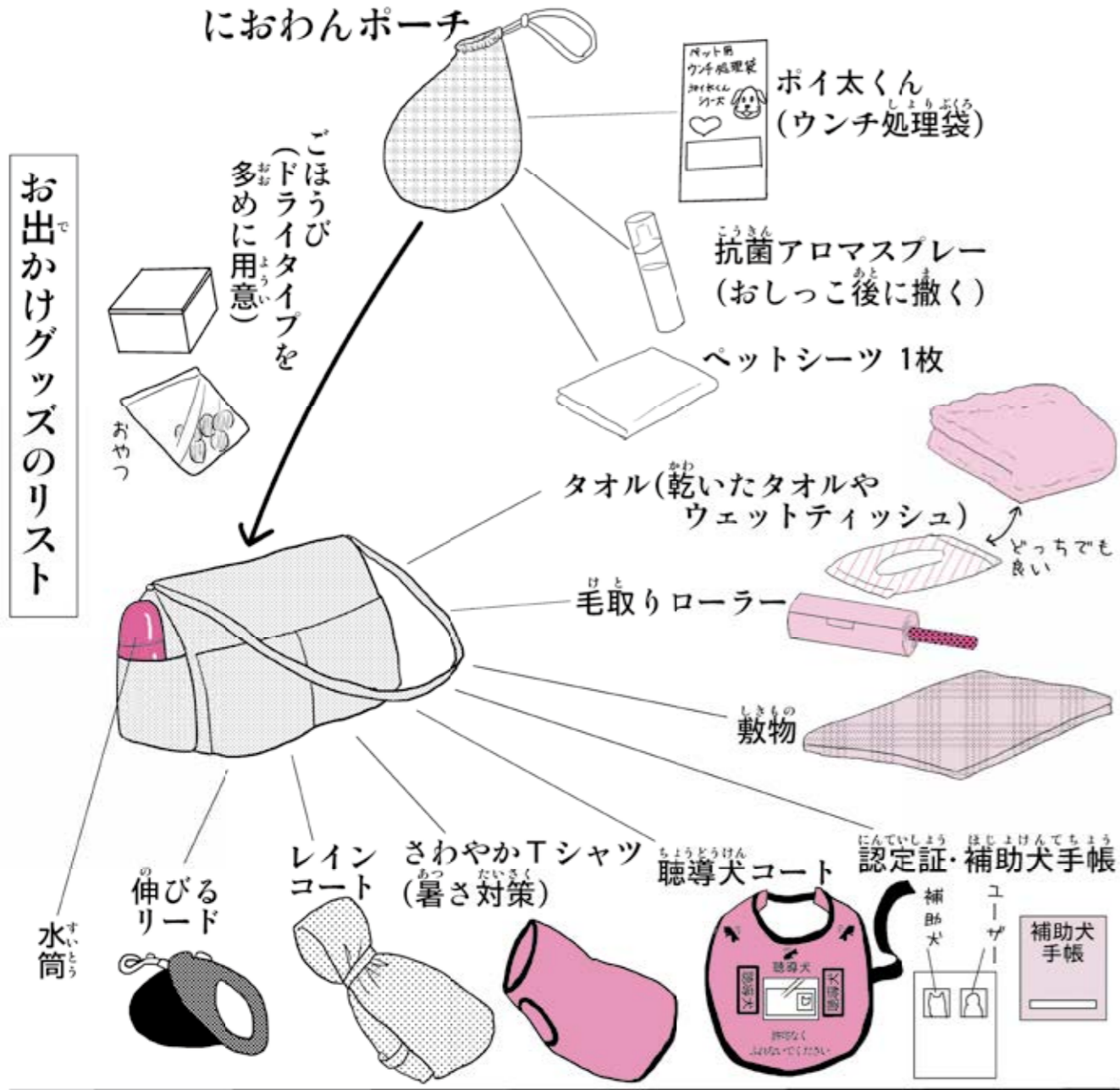


### 社会的なマナー 「必需品と持ち歩く義務」

「身体障害者補助犬法」により、公共の場への同伴を認められる補助犬ユーザーが、補助犬の同伴をする時は、聴導犬だとわかるような表示をしています。聴導犬との外出に最低限携帯するのは、補助犬手帳と認定証をつけた聴導犬専用コート。もし駅員などから「認定書を見せてください」と要請があった場合は、提示しなければなりません。

#### ◆補助犬同伴の際の必需品

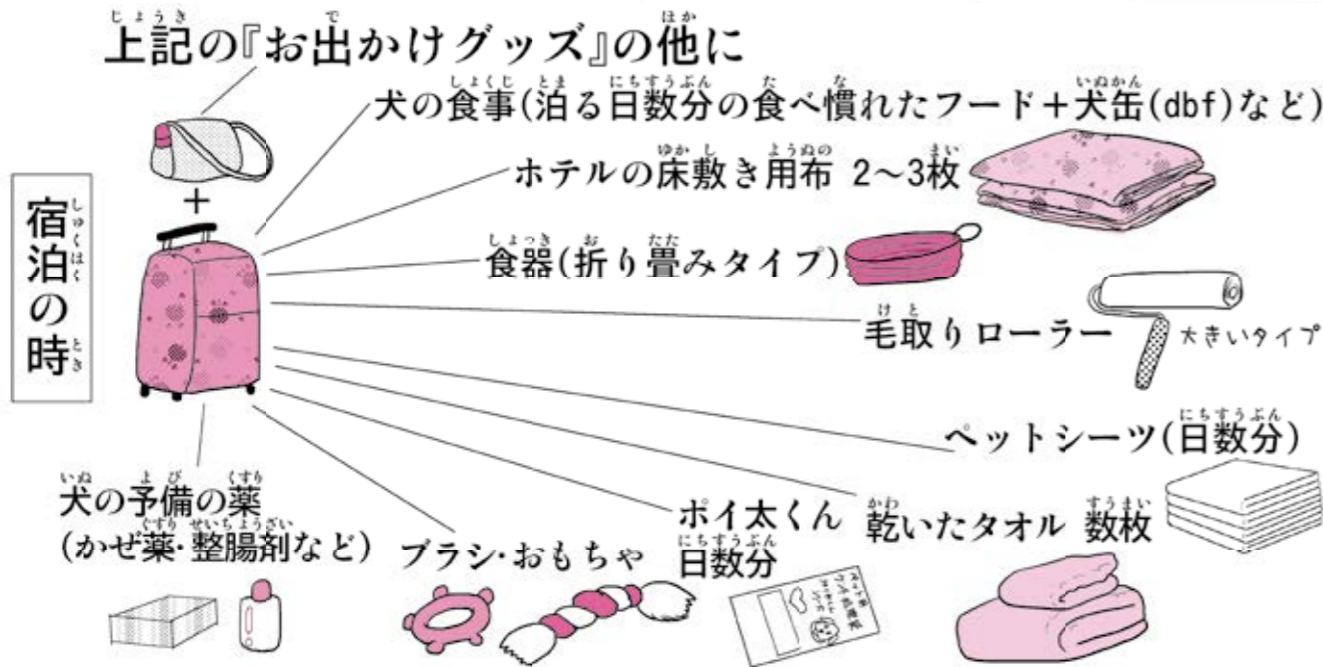
- リード（引き綱）の着用
- 首輪または胴輪の着用
- 鑑札等の装着
- 聴導犬の表示
- 補助犬手帳
- 補助犬の認定証
- 排泄物処理用のビニール袋
- 犬用の水飲み
- ウエットシート
- その他、必要と思われる物



海外旅行では検疫を受けた「検疫済」の証明がつけられます

#### ユーザーには義務がある

ペットの飼い主さんもお散歩やお出かけの際に、犬用のトイレ用品や水飲みなど衛生関連グッズを中心に、さまざまなアイテムを持つのが社会へのマナーのひとつになっています。これは愛犬家の常識にもなっています。一人のユーザーが管理をおこなうと他の聴導犬ユーザー全員に迷惑をかけることにな



#### 公的な場所での下痢騒動

聴導犬の認定を受けてすぐのことでした。朝のウンチはしっかりと入っていたのに、夕方、公民館に行った時に入らなかった。トイレもできたのに、施設内で下痢をしてしまいました。公民館の方は「人間でも下痢は仕方ない」とおっしゃってくれました。報告すると訓練士さんからは「前日のお出かけ」や「それまでの生活の変化」を聞かれました。体調の変化が出るのを予想してお出かけをやめるとかの判断も必要でした。反省しています。でも、下痢をした場所をきちんと清掃するだけの携帯品（ウエットシート、消臭剤スプレー、ペットシート、ティッシュなど）を持っていたので、自分で下痢の始末ができました。周囲からも褒められました。協会のユーザー教育に感謝しています。

り、責任は重大です。指示した場所以外では排泄をしないようにしたり、命令されるまできちんと聴導犬が待てるなど、日頃から基礎訓練を行うように心がけています。もし聴導犬が問題行動を起こし、苦情を受けるようなことがあれば、すぐに育成団体、認定団体に報告し最善の対処をするようにします。



### 「元気で長生き」対策

生理的な我慢は、最低限に

◆「元気で長生き」対策  
各々育成団体で考え方が異なります。(福) 日本聴導犬協会の例では、膀胱炎や腎臓への負担を考えて、聴導犬にできるだけ排泄のチャンスを与えるように指導されました。基本的に人間と同じように、トイレを我慢させすぎない。お水はできるだけ与える。暑さや寒さへの対策もきちんと考えるのが、聴導犬を元気で長生きさせる秘訣だと、私たちユーザーも考えています。

### ◆トイレは落ち着いた場所でゆっくり

協会の指導で、自宅では聴導犬のトイレ場所は主に室内です。排泄のための散歩の必要性はありません。人の動きの少ない、聴導犬が落ち着ける場所をトイレ場に確保しました。ウチに慣れるまでは、ペットシートをあちこちに敷きますが、多少、場所がずれたりしても怒ったりしないように。電車や施設に同伴する前に、「パティ、パティ」と声をかけ、多目的トイレではペットシートを敷いて排泄

## トイレのタイミング

朝起きた時・外出直前・ユーザーの昼食前後・夕食後・そして夜寝る時など

汚れたらトイレのシートを取り換えましょう

「パティ」と声をかける

パティ

ここがトイレ

要注意!

下痢の時は1食を抜いて、水分を多めに与えてみてください(あまりにひどい時は獣医師に診せてください)

## 暑さ・寒さ対策

夏

熱中症対策として

さわやかTシャツ

水が多めに用意します

アスファルトが熱してないか人の手で地面をさわってぜひ確認を!

冬

寒くないようにコートの下にセーターなどを着せても良いです

セーター

を即します。多目的トイレがない場所では、人目の少ない所でトイレのチャンスを与えます。上手にできたら、「グッド!」で褒めましょう。

### ◆水はこまめ取らせましょう

人間の体の60%は水でできています。それほど水は、生き物にとって非常に大切なものです。外出時も新鮮なお水が必要な時に与えられるように、携帯しています。自宅でも、特に夏場は3〜4回はお水を換えています。



### ◆暑さ対策

犬は暑さにあまり強くない動物です。暑さ対策のために、さわやか(濡らして着せると体温を下げられる)Tシャツなどを携帯し、暑い時には着用させて熱中症にならないようにしています。散歩も暑い時期には、早朝あるいは夕方以降の時間帯を選んでいきます。出かける時は、地面に直接手をあて、地熱がどれくらいか確認して散歩に出ます。水分補給のための飲料水も忘れずに携帯します。

夏場に限らず、4月ごろから暑くなっているのに、車中に聴導犬を置いたままにすると、死亡にもつながります。絶対にやめてください。大事な家族です。

### ◆寒さ対策

本来は、犬は寒さに強い動物です。でも、私たちと一緒に暮らすことで、毛による温度調節ができにくくなりました。犬にとって、人間同様に、寒い気候は寒いのです。過保護にならない程度に、防寒の準備をお願いいたします。冷えは、犬にとっても大敵です。

ユーザーからのアドバイス  
 同伴訓練1  
**「電車やバスに乗る」**



**小型犬が多いからその注意**

聴導犬は、盲導犬などの大型犬種と異なり、チワワやシーズーなどの小さな犬種が多いため、ユーザーが注意をしないと人込みで踏まれたり、けられたりしてしまう危険があります。ユーザーである私たちが気をつけなければならないことがいくつかあります。

**◆ユーザーが気をつけるポイント**

- 1 トイレの管理**…乗り物に乗る前に必ずトイレの確認をしておきます。
- 2 時間的に余裕ある行動**…小さな聴導犬を走りまわらせたり、あせらせたりしないために、いつでも落ち着いて行動できる時間的な余裕をもって行動しています。
- 3 安全な場所探し**…踏まれないように、人の出入りが激しくない場所を選んでます。古い電車では、座席下の暖房部分が暑くなるので、気をつけています。、聴導犬の足が

バス・電車に同伴訓練

**1 バスに乗る**

**2 席を探す**

**3 ウェイトをかける**

**4 かばんを置いて、敷物を敷く**

**5 先に人が座って「アンダー」と声をかけてフセをさせる**

ホームの隙間に注意しましょう

**6 目的地に着く前に、降りる準備をする**  
敷物をたたんで

**7 できれば降りる前に毛取りローラーをかけて置く**

電車に乗る場合も同様



4 落ち着ける場所を選ぶ…乗り物の中でも、聴導犬の健康やマナーに影響する物があります。たとえばバスの車中でエンジンのある場所は、床が熱くなるので注意しています。聴導犬が落ち着かない場合は、何か理由があるはずですが、マナー良くいられるように聴導犬の場所を見極めるのも、ユーザーの義務だと思ってます。

挟まるような電車の連結部分は歩かないように。

**聴導犬乗る物同伴訓練の仕方**

- 1 場所を決める
  - 2 そばに座らせて「待て」をかける
  - 3 かばんを座席におく
  - 4 足元に敷物を敷く
  - 5 ユーザーが先に座る
  - 6 「アンダー」といい、聴導犬を敷物の上に伏せをさせる
  - 7 降りる時には、目的地に着く前に敷物をたたみ、できれば降りる前に座席などに毛取りローラーをかける。(背もたれ、座席、床の順でローラーをかける)
  - 8 ホームなどの足元に注意をはらいながら、降車する。
  - 9 よく出来たら「グッド」でごほうびを。
- ※注意は、聴導犬が怖がったり、落ち着かなくなったり、ごほうびを与えたり、なぜたり、時には無視したりして、その場に合わせた落ち着かせ方をしてくださいね。

◆**抜け毛は迷惑**…バスや電車での犬の抜け毛は、他の乗客にとっても気になります。抜け毛防止のためにも、日頃からブラッシングを心掛けています。特に、外出前には念入りです。



普段の食事時間が訓練

私たちユーザーとの合同訓練に入る前に、聴導犬はダウン（伏せ）やアンダー（足元に入れ）などの基礎訓練ができています。これらの命令語は、ユーザーの食事中に食べ物を無視して、落ち着かせるためにも必要です。初めのころは、普段の食卓で練習して

1 トイレの管理・飲食店の中は、聴導犬にとっては待ち時間です。長居してしまうこともあるので、入る前にトイレの確認は必ずしましょう。

2 場所選び・聴導犬は小型犬が多いので、他の補助犬よりも気づきにくいです。踏まれたり、けられたりしないように飲食店内全体が見える「犬の安全を保てる」場所に座っています。馴れば、自然に席選びができますよ。その方が私にとっても安心です。

レストラン同伴の訓練



ステイをさせ、荷物を置き、敷物を敷いて、先に人が椅子に座り、そこに犬を座らせ、伏せをさせておきます。

食事中でもときどきは様子をみてください



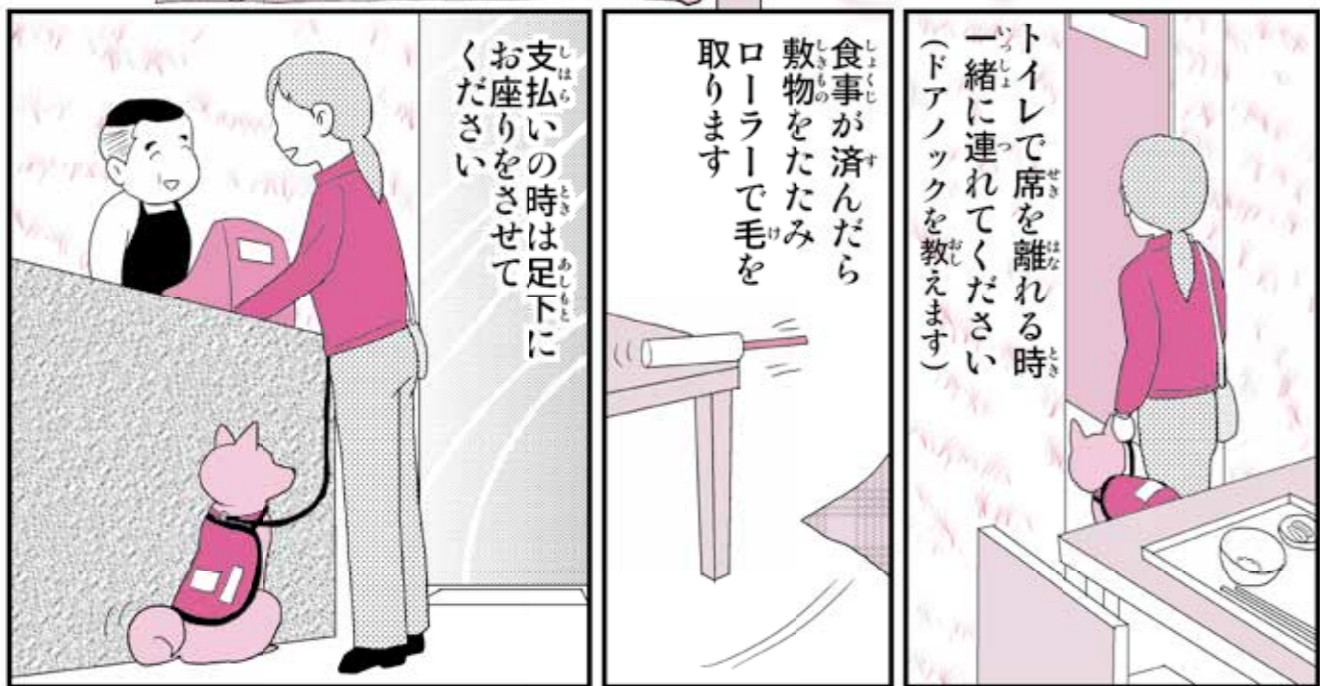
3 臭い嗅ぎ・特に食べ物を扱う場所では、聴導犬にとっても魅力的です。臭いがかげせないように、日頃の歩行訓練をしっかりしておかないと、訓練を怠っていたことがバレバレですよ。

4 抜け毛対策・飲食店であればなおさら。犬の抜け毛は、衛生面で大変迷惑になります。少しでも抜け毛防止になるように、日頃からシャンプーや毛の手入れは、念入りにしましょう。

飲食店への同伴訓練の仕方

- もし、選べるようでしたら場所探し
- 店内のお客様の動きなどがわかりやすいように、出入り口の方向が見える席を取る。
- そばに座らせて「待て」をかける。
- かばんを椅子の上におく。
- テーブルの下に敷物を敷く。
- 人が先に席に座る。
- 「アンダー」といい、聴導犬を敷物の上に伏せをさせる。
- 食事中も、時々様子を確認する。
- 出る時は、敷物をたたみ、座席などに毛取りローラーをかける。
- お店を出た後、よく出来たら、「グッド」でごほうびを。

5 寄ってくる人・犬好きほど関心をもって聴導犬を見に寄ってきます。「仕事中なんです」と、ていねいにお断りしましょう。





### 「犬の集中力は短い」

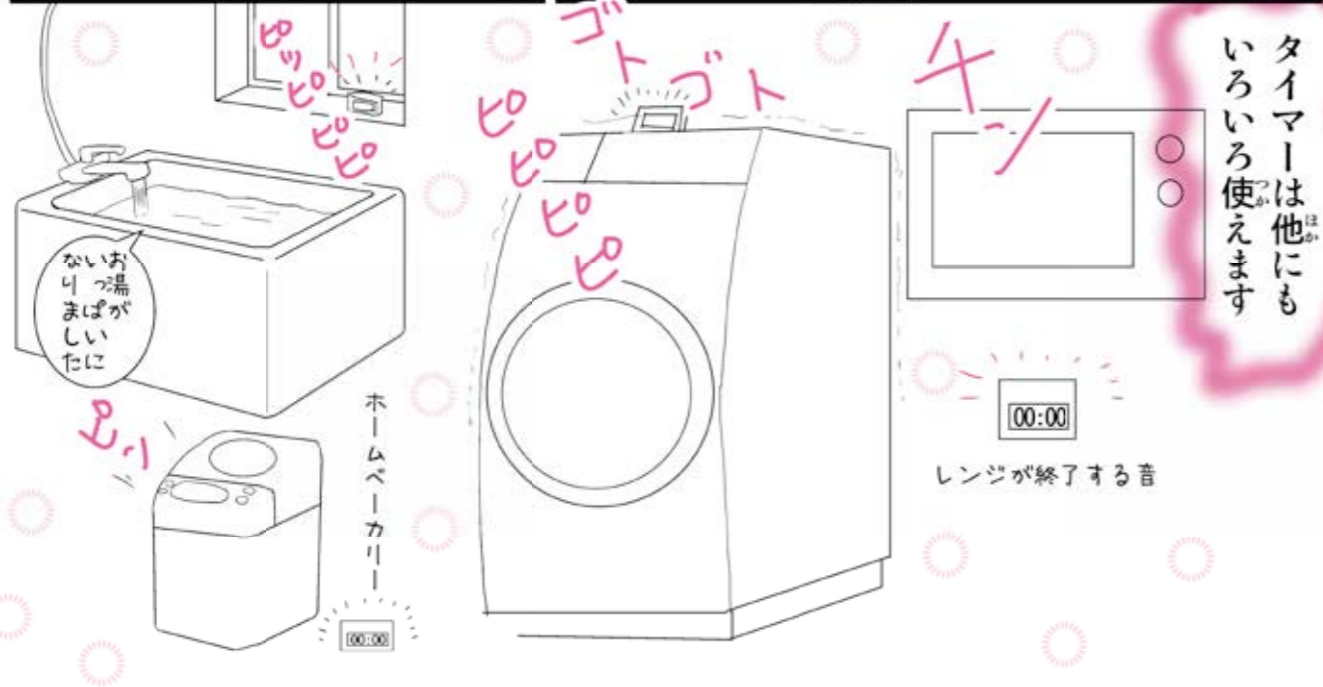
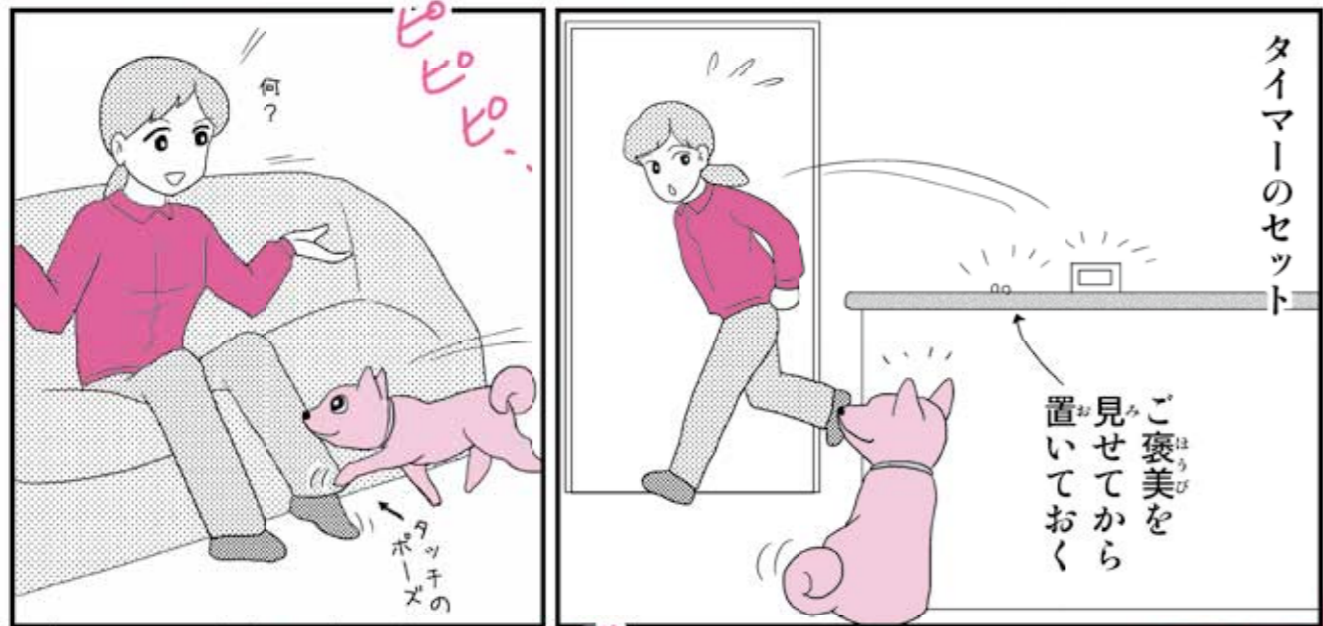
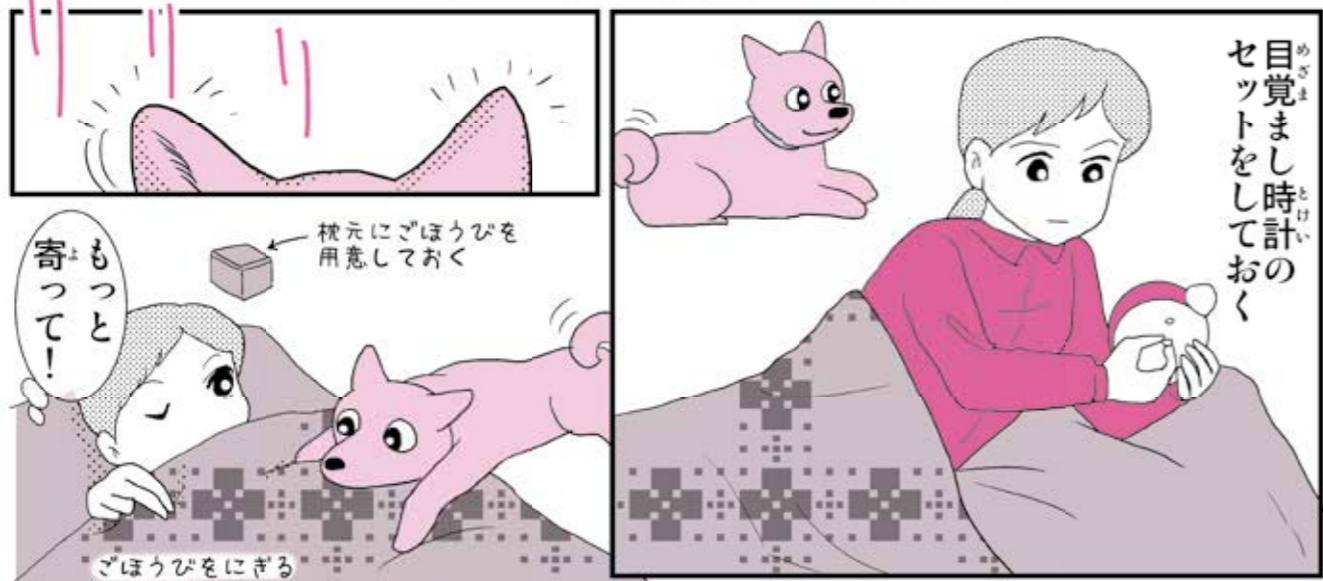
#### 基本はキッチンタイマー

聴導訓練には一人でできる訓練と、家族など他の人に手伝ってもらわなくてはならない訓練とがあります。基本は料理タイマーの訓練です。「音を教えれば、褒めてもらえる」という学習を聴導犬に繰り返すと、訓練をしていない音でも、聴導犬が自分で考えて、新しい音を教えてくれるようになりますよ。

#### 訓練ポイント4つ

- 訓練は、朝ごはん・夕ごはんの前など、お腹が空いている時が効果的です。
- ごほうびの種類をいくつか用意しています。
- 犬の集中力はとても短いので、1つの音の訓練は3回まで。なんども繰り返すと、あきてしまいます。
- 笑顔、褒めるが大事。
- 必ず、『成功』で終わらせる。

### 音の基礎訓練(自分で出来る)



#### 料理タイマーの訓練

- 1 手にごほうびを3つくらい持ち、「ごほうびを持っていてよ」と見せて確認をさせる。
- 2 3〜4個のおいしいごほうびを、料理タイマーの正面においてあることを、確認をさせる。(注:音がなる前にタッチをしたら、体をずらして目も合わせず無視する)
- 3 音でタッチをしたら、手で1つずつ取って2〜3個ごほうびをあげる。
- 4 「何?」と言って立ち上がり、聴導犬の後をついて行く。(注:すぐに、タッチをし

ない時には、考える時間をあげてください。それでも、タッチできない時には、協会の指導による予備訓練を行う。

- 5 料理タイマーの近くまで導いてくれたら、笑顔でほめて、料理タイマー近くのごほうびを、料理タイマーの方向から、1個ずつ、ゆっくりごほうびをあげる。(注:できない時には、初歩の訓練に戻っても必ず成功させて終わらせましょう)

※ごほうびは同じ物ではあきてしまうのでいろいろな種類を用意しておきましょう。

「お手伝いが必要な訓練」  
聴導（音をおしえる）訓練 2

家族でゲーム感覚で訓練

一人で行える聴導訓練のほかに、お手伝いが必要な訓練があります。たとえば、「玄関チャイム」や「人を呼んでくる」訓練など。家族やお友達とゲーム感覚で楽しんで訓練をしましょう。



⑤（ユーザー）…玄関チャイムが点滅している間に、タッチをしたら、2〜3回ごほうびをあげる。すぐにタッチしなくても、ちよつと待ってタッチするのを待つ。



⑥（ユーザー）…「何？」と言って、両手をひろげ、聴導犬の動きについていく。

⑦（来客役）…「何？」とユーザーがいうのが聞こえたら、再び玄関チャイム押す。

⑧（来客役）…玄関へ来たら、ほめて、ごほうびをあげながら、再度チャイムを鳴らす。

⑨（来客役）&（ユーザー）…よくできたら、笑顔で、たくさんほめてください。

（来客役）&（ユーザー）の準備ができた時に、おいしいごほうびを持っていることを見てください。

ごほうびは、あわてず、ゆっくり落ち着いてあげてください。ひざの位置の高さで、ごほうびをあげる手は、あまり動かさない。

◆（家族）を呼んでくる

①お父さん役、お母さん役…おいしいごほうびを持っていることを見せて確認させる。

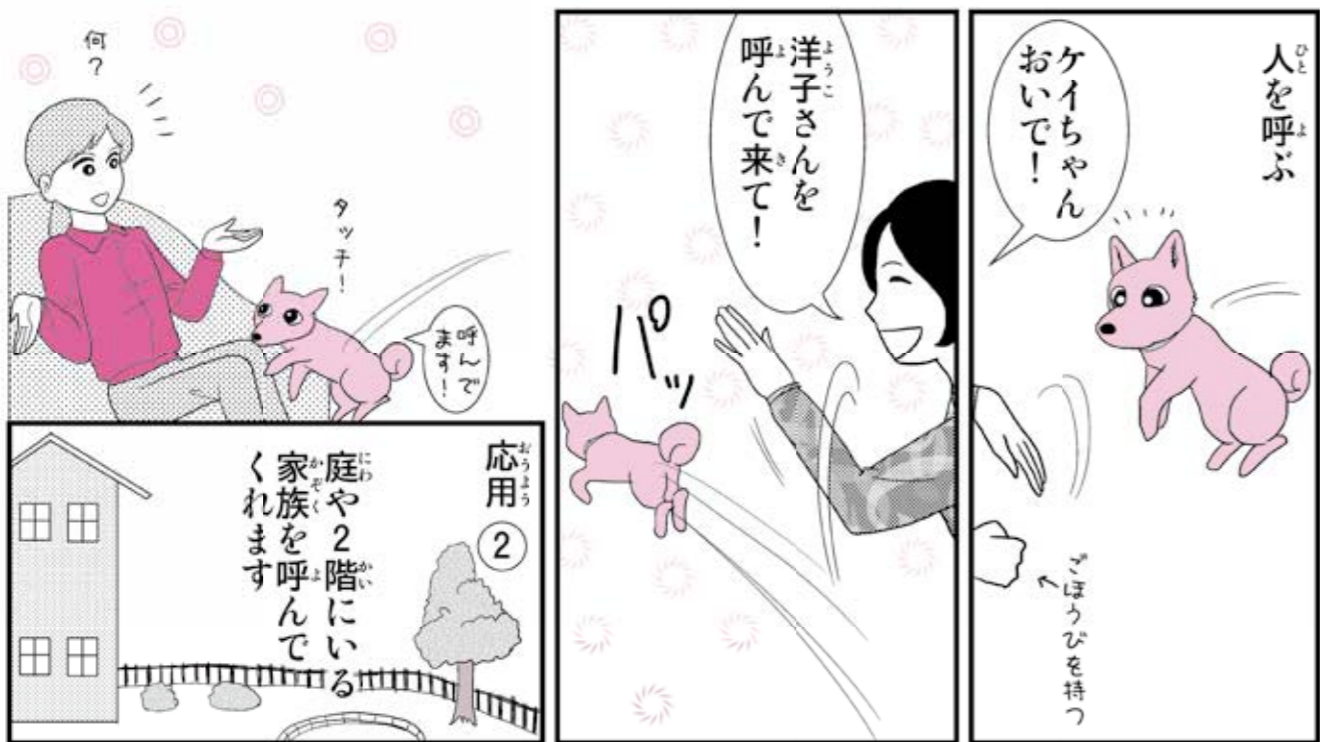
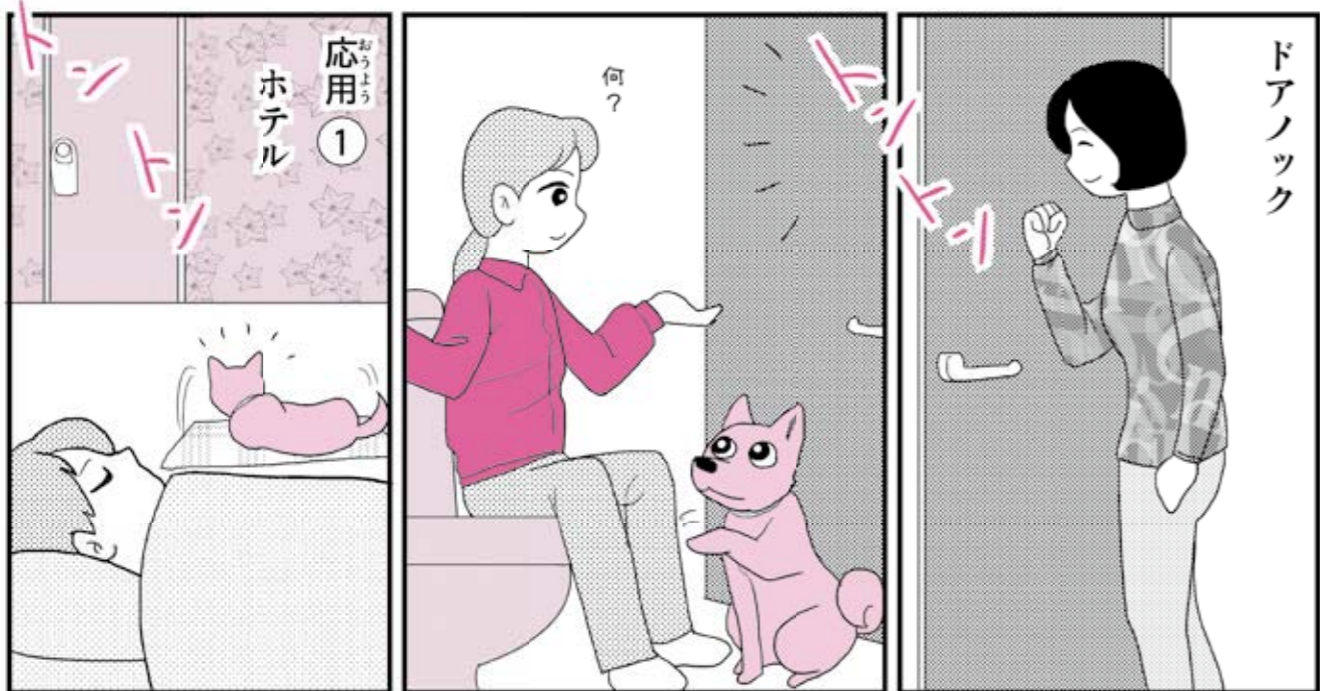
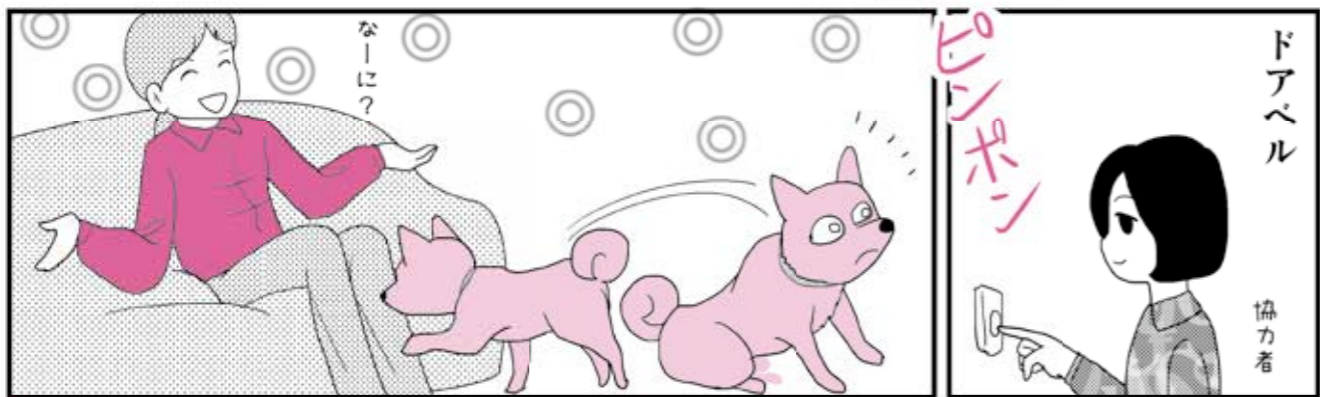
②お父さん役…呼び寄せ、「お母さん、呼んで来て」といいながら手を手前に振り出す。

③お母さん…お父さんの手を手前に振り出す。動きを確認した時に、聴導犬の名前を呼び、お母さんの方に呼び寄せ、タッチをしたら2〜3個ごほうびをあげる。

④お父さん…ごほうびをちよつと見せ、「何？」と言って聴導犬の後について行く。

⑤お母さん&お父さん…よくできたら、笑顔で、たくさんほめてください。

音の訓練（協力者が必要）







### 「距離だけでなく信用度の高さ」

私たち人間もカゼなどの軽い病気の時はお医者さんで治療するのが普通だと思います。でも、心臓疾患やがんなどの治療にはできるだけ専門の病院を探して、名医と聞けば、遠くでも通います。聴導犬だけでなく、愛犬家のペット犬も同じですが、日頃の健康チェックやワクチンなどをお願いするホームドクター的な獣医さんと、専門的治療ができる動物病院や大学病院などを、分けて考えておくとよいでしょう。

### ホームドクターを選ぶポイント

#### ◆近くで説明上手な獣医さんを探す！

ホームドクターでは、狂犬病やワクチン接種、フィラリアやノミの予防措置、更に、その獣医さんが得意とする治療をお願いしています。

- ①自宅からの交通の便が比較的よい
- ②ユーザー（聴覚障がい者）に対して、わか

## 新しい信用出来る動物病院

新しい信用出来る動物病院を見つけておくのも大事です

赤坂動物病院  
日本聴導犬協会の場合

年に1回の健康診断や狂犬病の予防接種その他の予防接種も受けさせなくてはなりません

どうしましたか？  
柴内院長

聴導犬も生きていますので病気もかかるしケガもするかもしれません

お腹が痛いようですよ

下痢は？吐きましたか

この時頼りになるのが獣医師なのです

念のためエコーを撮りましょう

緊急のときは何時であろうと、まず協会にメールをして指示を仰ぎます

それから近所の動物病院に連れて行くか、協会が指定する病院に連れて行きます

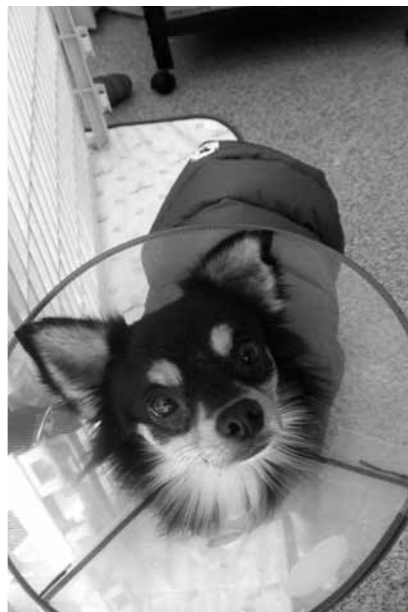
ブラッシング  
ご飯  
散歩

普段から観察して少しでも様子がおかしくないうちからエコーをしてください

- ③治療方法をユーザーにも選ばせてくれる
- ④聴導犬に対して、優しく接してくれる

#### ◆高度医療は、大学病院などで

症状がホームドクターでは改善されない時や高度な治療の必要性がある病気では、専門的な大学病院などを紹介してもらうこともあります。そんな場合にも、いろいろな健康管理について気軽に相談できるホームドクターを見つければ、最高ですね。



#### ◆目や歯などの専門動物病院

個人の動物病院でも、特に、目や歯などの専門治療で頼れる動物病院もあるんですよ。元聴導犬の子も、緑内障で目専門の動物病院に通っています。獣医さん選びも、

ユーザーの選択になります。

専門的な動物病院では、特定の病気に関する治療の技術や経験では信頼性が高いです。いろいろな治療方法とその後の可能性なども説明してもらえます。治療を始める前に、聴導犬の今の状態と、将来に予測される状態をよく説明してくれる獣医師を選びたいものです。そして、治療方法を飼い主を選んでくれること。事前の費用の説明をしてくれるなど、飼い主と医療側とが互いに相談や話し合いができる動物病院であることが大切です。

聴導犬のことを一番よく知っているのは、飼い主であるユーザーです。聴導犬の病気を治し、命を救うために、ユーザーは医療にも積極的ににかかわる必要があります。聴導犬の健康をたもつためには、獣医師とユーザーとその家族、そして、育成団体が協力して行っていくなくてはなりません。

#### ※下痢やおう吐を持参する

下痢やおう吐などをしたら、それらをジップロックなどに入れ、できるだけ持参するのがいいでしょう。



### 育成団体、自治体、国が対処

#### 見せられるマニュアルを携帯する

認定後も同伴マニュアルを携帯しましょう。聴導犬と暮らし始めて出会うのは「ちょっと。ちょっと。犬はお断りだよ」と顔なじみの店員さんがあわてて止めにきたという経験です。「身体障害者補助犬法」で聴導犬はさまざまな場所で受け入れるように義務づけられています。国や行政からは「犬だから」という理由で受け入れを拒否しないでください」と呼びかけますが、聴導犬自体を知らない方もいるので、同伴拒否に合うユーザーがいます。でも、国の広報の力で少しずつ聴導犬への理解が深まっています。



### 同伴拒否の時



- ◆必ず同伴できる「受け入れ義務」の場所
- ① 国や地方公共団体などが管理する公共施設・公共交通機関(電車・バス、タクシーなど)
  - ② 不特定かつ多数の人が利用する民間施設、商業施設、飲食店、病院、ホテルなど
  - ③ 国や地方公共団体などの事務所と従業員56名以上の民間企業

- ◆オーナーが決められる「受け入れが努力義務」
- ① 民間の店舗や住居および事務所(職場・従業員55人未満の民間企業)

#### ◆同伴拒否にあったら

理解を得るための努力をする

- ① 身体障害者補助犬認定証の携帯  
認定された補助犬であると伝えるために「身体障害者補助犬認定証」や「表示」をかならず携帯し、店の方に見せる義務があります。
- ② ていねいな聴導犬の説明をする  
まだまだ「身体障害者補助犬法」の施行も聴導犬の権利についても知らない人が多い状況です。同伴を拒否された場合は、怒りはあらわさずに「補助犬の同伴マニュアル」や「聴導犬は同伴できます」と説明したプレートをにこやかに見せながら「聴導犬はペット犬ではなく、法律で認められた身体障害者補助犬のひとつだ」と説明しましょう。(※この時に日本聴導犬協会で作成する『お客さまマニュアル』と「補助犬同伴可」ステッカー

※日本聴導犬協会から無料で提供できます



をお渡し、にこやかな説明を心がけましょう

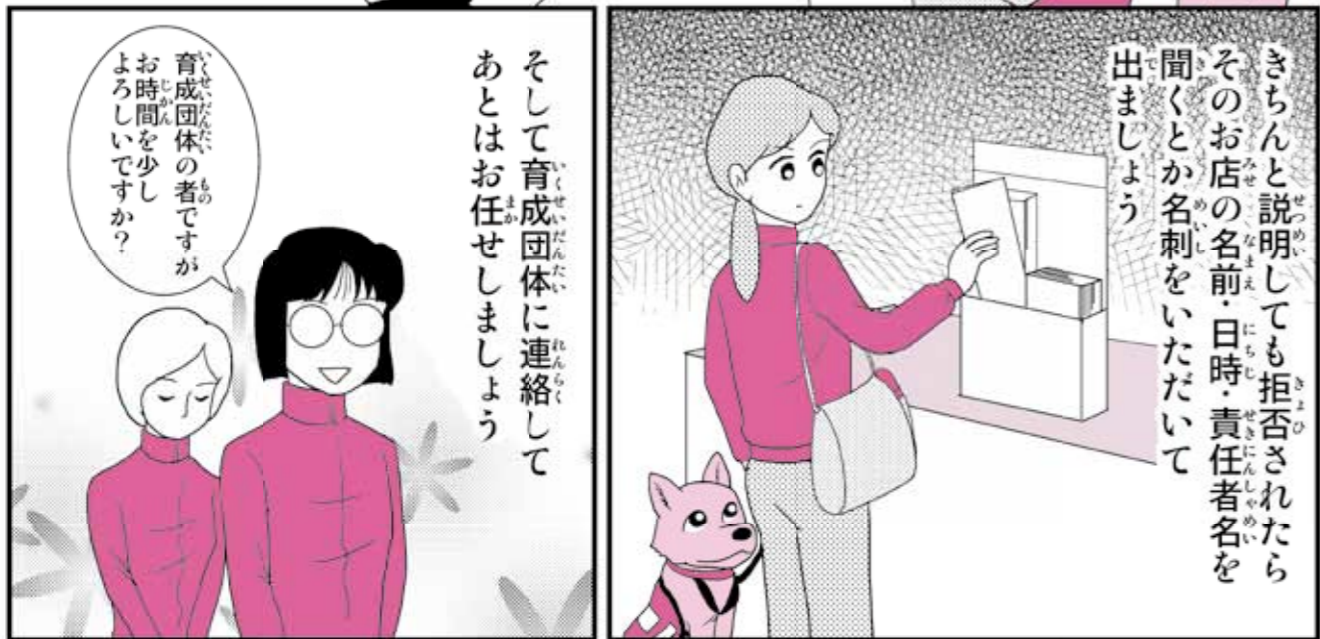
#### ◆「表示」と「認定証」の携帯

聴導犬ユーザーが必ず携帯しなくてはならないのが、聴導犬の表示と認定証です。

- ① 聴導犬の「表示」：身体障害者補助犬法に定められた通り、認定番号・認定年月日・犬種・認定をした団体名・連絡先などが明記してある表示を、聴導犬専用コートの見やすい場所につけます。
- ② 身体障害者補助犬認定証：ユーザーが施設等を利用する際には、厚生労働省令で定める書類(身体障害者補助犬健康管理手帳と身体障害者補助犬認定証)を所持し、関係者の請求がある時は、提示しなくてはなりません。

- ③ 行政の補助犬相談窓口や育成団体に連絡  
「聴導犬の認定証」の提示や、丁寧な説明をしても、まだ、お店側が同伴拒否をする場合は、育成団体や各都道府県、政令指定都市、中核都市の相談窓口へ連絡をして、指導してもらいます。その際には、①店の名前＆電話番号 ②同伴拒否をされた日時 ③対応した人の名前を記録して育成団体や行政からの指導を依頼する。

協力的なお店や場所が増えてきていますが、まだまだ聴導犬について正しく理解してもらうために、説明や普及活動が必要です。※同伴拒否で気分をわるくしても、相手に知識がないと考え冷静に対応しましょう。





聴導犬を守るための知識

融雪剤・熱中症の注意

日々の生活でも危険がある

《塩化カルシウムや熱中症対策等》

融雪剤と対策

道路の融雪・凍結防止目的でまかれる塩化カルシウム（コメ粒程度の白い結晶）は、雪や氷をとかすメリツトの反面、鉄製品（ガードレールや基礎）・植物・コンクリート・自動車などに悪影響を与え、これが問題となっています。車両が通行する際に融雪剤がしぶきとなり、自動車の車体や車輪に付着して、早期腐食や早期劣化の原因となります。冬の高速道路をよく利用している車が、車体の底がボロボロになり、マフラーが腐り走行中に落下したという話もあります。

また、植物に関しては、塩化カルシウムの塩害により、海岸部のように草木が生えにくくなってしまう環境への影響も出ています。

素足で歩いている聴導犬たちにとっては、健康への害が心配です。雪などで皮膚がぬれ

塩化カルシウムや熱中症などの対策

雪が降る地域では雪を溶かす為に融雪剤を撒いている所が多いそうです。

帰ったら足裏だけでなく太ももやお腹おしり、尻尾裏部分まで洗って下さい

座らせない歩行中はあちこち舐めさせたりさせない事

白い粉がある所は撒いて粉を出さない事

万が一、口にしてしまったらすぐに獣医の所に連れて行って下さい

ている場合には特に注意が必要です。帰宅の際には、付着した融雪剤は、速やかにぬるま湯などの流水で十分洗浄する習慣を身に付けてください。

熱中症と予防

P52でもお話しましたが、犬は熱中症になりやすい動物です。人間には汗をかく場所がたくさんありますが、犬の皮膚には汗腺がないために体温を下げることは困難です。唯一汗をかく場所は足の裏です。犬は体温が上昇した時に、口で呼吸し、空気の入れ替えを行って体温を下げようとします。これでは効率が悪く、熱中症の危険があります。

人間が暑いと感じれば、犬達も同じだと思っして下さい。ユーザーや聴導犬もしっかりと暑さ対策をしましょう。夏場の炎天下での運動・散歩は避けるようにして、涼しい朝や夕方にするようにします。犬の熱中症は、日射しの強い暑い日中に起こる病気と思われがちですが、そうとも限りません。朝方や夕方でも、蒸し暑く湿度の高い日であれば熱中症になる可能性があります。

くりかえしになりますが、夏場の車中とても危険ですので、聴導犬を置いたままにす

犬は従来寒い地域を起源とする生き物です。暑さに弱く、熱中症になりやすい

汗腺がほとんどない

舌を出し、熱を放出するがそれでも追い付かず熱中症になってしまう

症状が重いと命に関わります！

涼しい場所

水分補給

保冷剤

濡れたタオル

水分補給

もし熱中症になったら

涼しい場所で休ませる

冷たいタオルでまく

近くの獣医へ連れて下さい

車内に犬を置いたままにしないで下さい！

死め

ることは絶対にやめてください。状態が落ち着いても熱中症（吐く。ハアと苦しそうな息。けいれんなど）のような症状がでたら、動物病院へ必ず連れて行きましょう。



健康面の問題では信頼できる獣医さんが必ず必要です。少しでも気になったら、訓練士に遠慮なく相談や協力を求めましょう。

聴導犬と暮らせるまでのプロセス

聴導犬と認められるには  
ユーザーの管理能力にも  
審査がある?!



（ユーザーさん）  
ボク お母さんの  
言うことをきちんと  
ききます

※これは(福)日本聴導犬協会を元にしました

かんたん!  
聴導犬と一緒に暮らすまでの  
5つのステップ

ステップ① 書類審査

ステップ② 自宅訪問

◆聴導犬を希望される方は、(福)日本聴導犬協会など育成団体が、行政の窓口にて、聴導犬について説明をしてくれます。または「全日本聴導犬ユーザー」



◆手続きは、訓練のために必要です。希望者の方には、きちんとアンケートに記入していただきます。聴導犬との生活は10数年続きます。訓練士がしっかりとみなさまの生活を理解した上で、候補犬や訓練の内容を決めていきます。

※訓練を受ける場所は長野、東京、兵庫の3か所から選べます。

の会」会員も相談のつてくれます。



ステップ① 申し込みの書類審査

みなさんが記入した書類が、訓練や候補犬選びの参考になります。

提出書類の内容は重要

①「聴導犬申込み用紙」に記入をしてファックスまたは郵送で返送ください。協会から資料とアンケートが送られます。

②「聴導犬申込み者用アンケート」および「耳鼻咽喉科医師用アンケート」に記入後、ご返送ください

ステップ② 自宅訪問

家の構造、家族の希望も大事

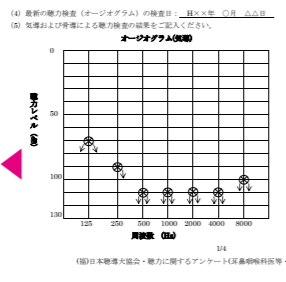
①「自宅訪問(半日)」書類審査後、候補犬を決めるために、自宅訪問し、希望者のご家族との面談もあります。

訓練内容を定めるための相談とご自宅の構造も拝見します。

②「貸与に関する契約書」主な契約内容では、協会側は「無料で訓練とアフターケアをします」。

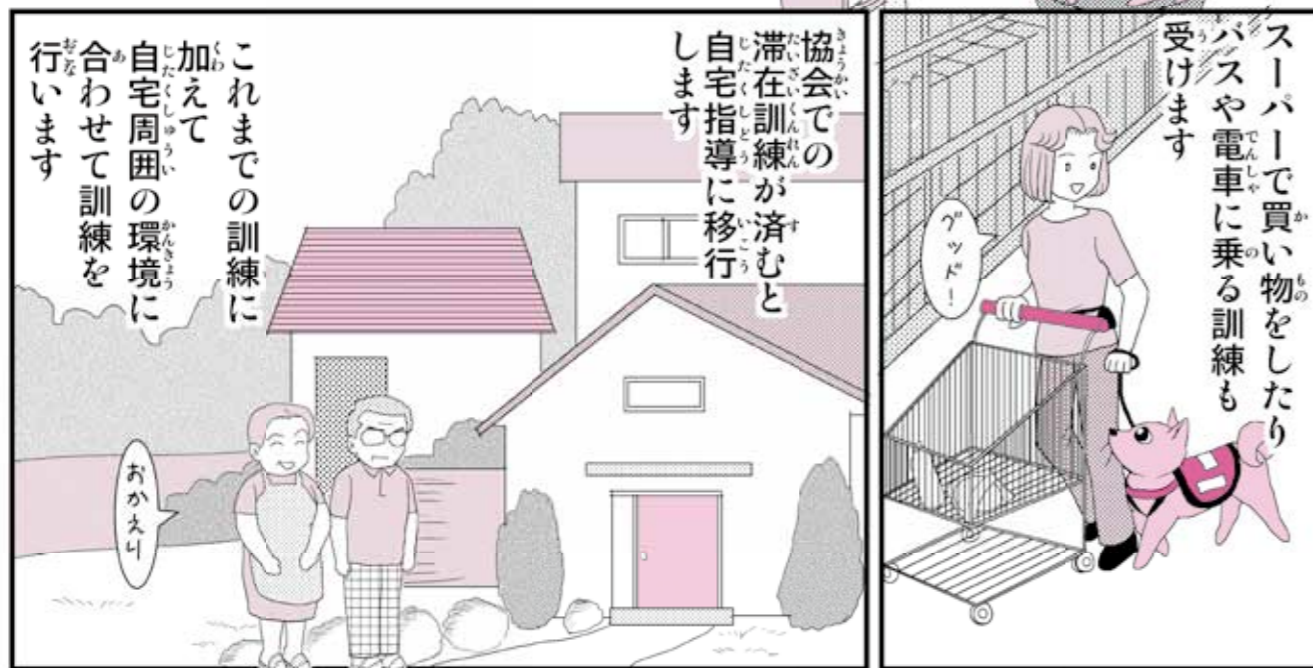
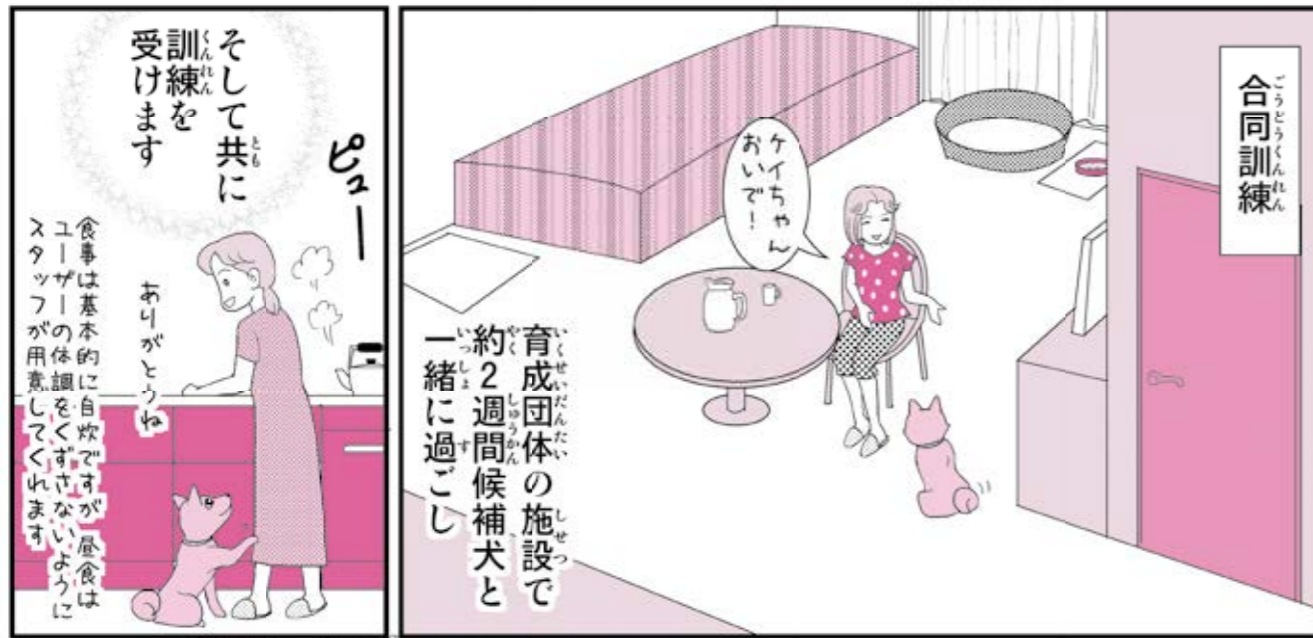
希望者は「指導にしたいがいます」「聴導犬に愛情をもって、きちんと育てます」などの契約をかわします。

③「候補犬とのお見合い」ご本人の希望や家族構成、活動、職場、周囲の環境などにふさわしい犬や訓練内容が決められます。事前に「訓練体験」も受けられます。都合の合う時期に、2週間の滞在訓練及び自宅訓練が行われます。

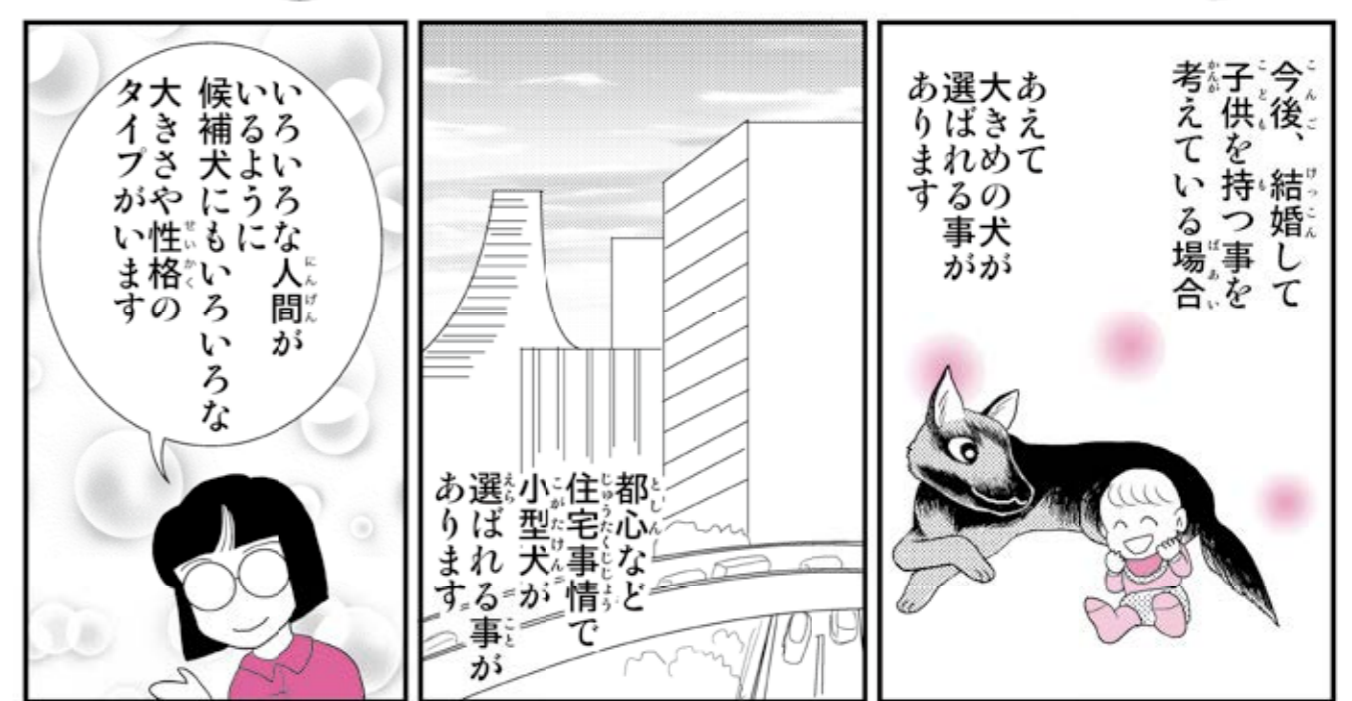
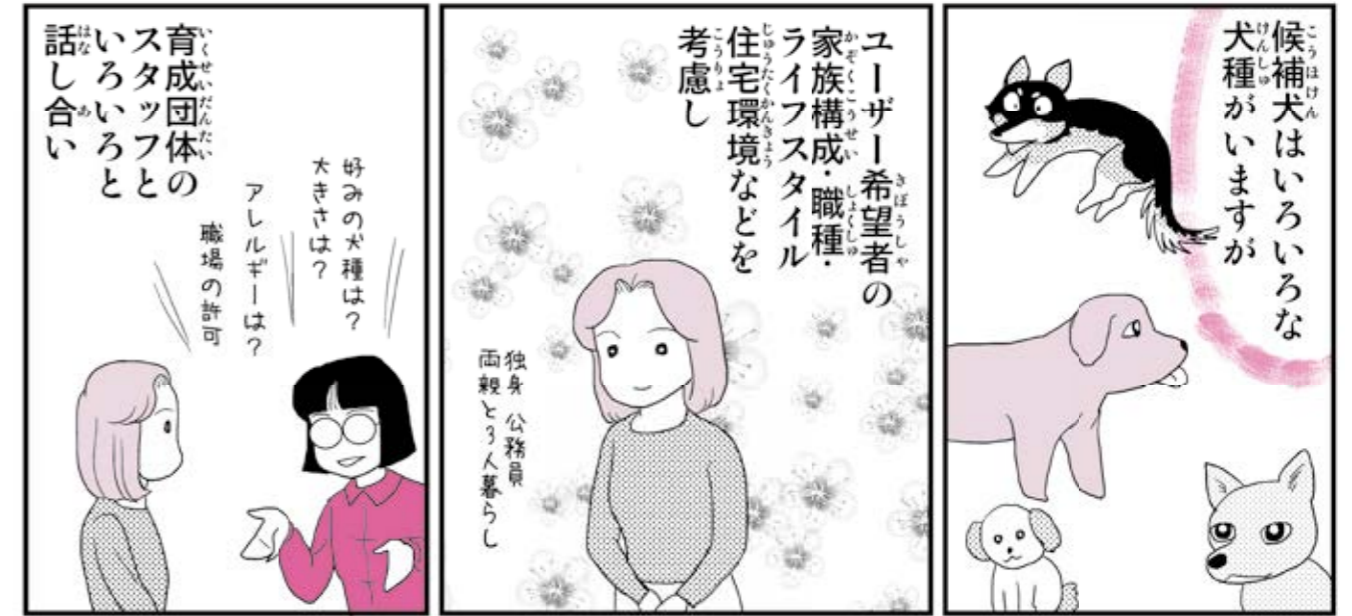


※71ページマンガ参照

# 合同訓練(滞在・自宅)



# 面接方法



**ステップ③** 滞在訓練

事前の「訓練体験」もできます

**◆聴導犬ユーザーも指導や相談のつてくれます**

候補犬との訓練に入ります。ユーザーにより異なりますが、平均的な提出書類の準備は、申し込みから1〜6カ月間です。

この時点で、育成団体も協力して行政への聴導犬申請やご家族、職場の理解を得るなど聴導犬を同伴するための準備も終わっているはずですよ。



**◆お店などへの同伴許可は自宅指導の時に Rowe れます**

お子さんの学校や日頃よく行くお店への聴導犬の紹介は、自宅訓練が始まった段階で協会スタッフがを行います。

**認定試験**

ユーザー希望者が自宅で訓練を積んだ後認定試験を受けられるレベルに達したと判断して日程が決められます

認定試験は

- 1 バス乗車45分間
- 2 スーパーでの買い物
- 3 レストランでの食事マナー
- 4 電車乗車30分間
- 5 人ごみでの服従
- 6 食べ物の拒否
- 7 認定委員による質疑応答
- 8 自宅での働き
- 9 候補犬の健康管理
- 10 候補犬の理解
- 11 候補犬の福祉



す。では、

**ステップ③** 滞在訓練

**ステップ④** 自宅訓練

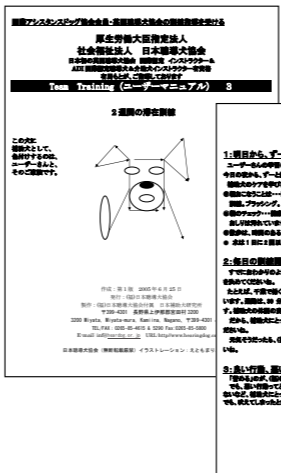
**ステップ⑤** 認定試験

の内容をみてみましょう。

**ステップ③** 滞在訓練

やっと、候補犬との訓練開始のしみながらの14日間

繰り返しになりますが、「滞在訓練」は長野、東京、兵庫の3カ所から滞在訓練場所を選べます。3カ所のいずれかに14日間滞在し、訓練修了犬と共に電車乗車、飲食店への同伴などのユーザー教育を受けます。ケアの方法や犬の栄養なども勉強します。左のページは、14日間の訓練マニュアルです。



**ステップ④** 自宅訓練

スタッフが1週間以上をかけて自宅での指導や聴導犬同伴について、ユーザー宅近くのお店などへの説明と協力をお願いに行きます。



**ステップ⑤** 認定試験と再認定試験

「認定試験」(2日間)は、試験内容は4段階に分れます。

- ① 専門家との面接  
聴導犬ユーザー、補助犬訓練士、医師、言語聴覚士、社会福祉士などによる面接。
- ② 実地試験  
公的な乗り物(バス、電車)への同伴試験。買物や飲食店でのマナー試験。
- ③ 補助犬の身体適性検査  
大病院、院が協会指定(柴内裕子)獣医師による補助犬の健康診断と

**④ 実地試験**

面接になります。自宅での働き・訓練能力のチェック

認定試験

1. 持ち物検査

2. パブリックアクセス(体の障害)の試験

項目	合格	不合格	未実施
1. 持ち物検査			
2. パブリックアクセス(体の障害)の試験			
3. 実地試験			
4. 身体適性検査			
5. 面接			
6. 認定試験			
7. 再認定試験			
8. 卒業			



**⑤ 再認定試験**

認定試験後も、継続的に訓練のアップグレードやチェックをします。毎年、再認定試験が1年に1度行われます。

公的な場所へのアクセス試験では数人の試験官が立ち合います



車内で空き缶を転がしたりわざと物を落としたりします

すいませんがは...

拒否する役を引き受けてます

スーパーで同伴拒否に遭った時の説明も重要です

最後に自宅での働きをみます



おめでとう合格です

ありがとうございます！

たえ不合格でも「再認定試験」があります

3ヶ月後に再び受けられます

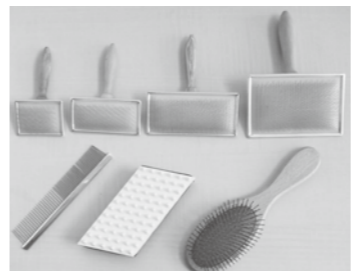
知って  
おきたい!

# 聴導犬ライフの必要事項

◆必要な経費は

健診のドッグ・ドッグ含め  
毎月1万5千~2万円

「無料の貸与」「無料のアフターケア」  
を(福)日本聴導犬協会では行っています。訓練に入る前に、候補犬は健康診断をして「補助犬」として適性を認められています。滞在訓練後の自宅訓練や指導中の候補犬の食費、医療費については一緒に暮らし始めた希望者の負担になります。



一緒に暮らすために必要な経費は補助犬の「食費」「医療費」「ケアグッズ」などです。子供が一人増えたようなものなので、希望者には経済面での余裕も求められます。この金額は愛犬家なら、ペットを飼うのと同じくらいです。

◆聴導犬にかかる経費の内訳

聴導犬の大きさにもよりますが、聴導犬と生活をするために1カ月に必要な費用は、1万5千円から2万円程度が必要です。  
その内訳は、

① 食事

ドライフードや訓練のためのごほうびは、保存料・着色料の入っていない物を購入しましょう。フードや水用の専用皿も必要です。



② 健康管理

予防接種①：1年に1回の狂犬病予防注射や混合ワクチン接種。  
予防薬②：4月~12月の間のフィラリア予防薬(※沖縄などの1年中あり)

経済力

大きさによりますが、月に1万5千円~2万円が必要です

1, 食事

ドライフード  
保存料・着色料の入っていないご褒美専用皿など



2, 健康管理

ワクチン・ノミ&ダニ除け、  
フィラリア予防  
1年1回 ドッグドック



3, 消耗品

ペットシート・おもちゃなど



4, 各種保険

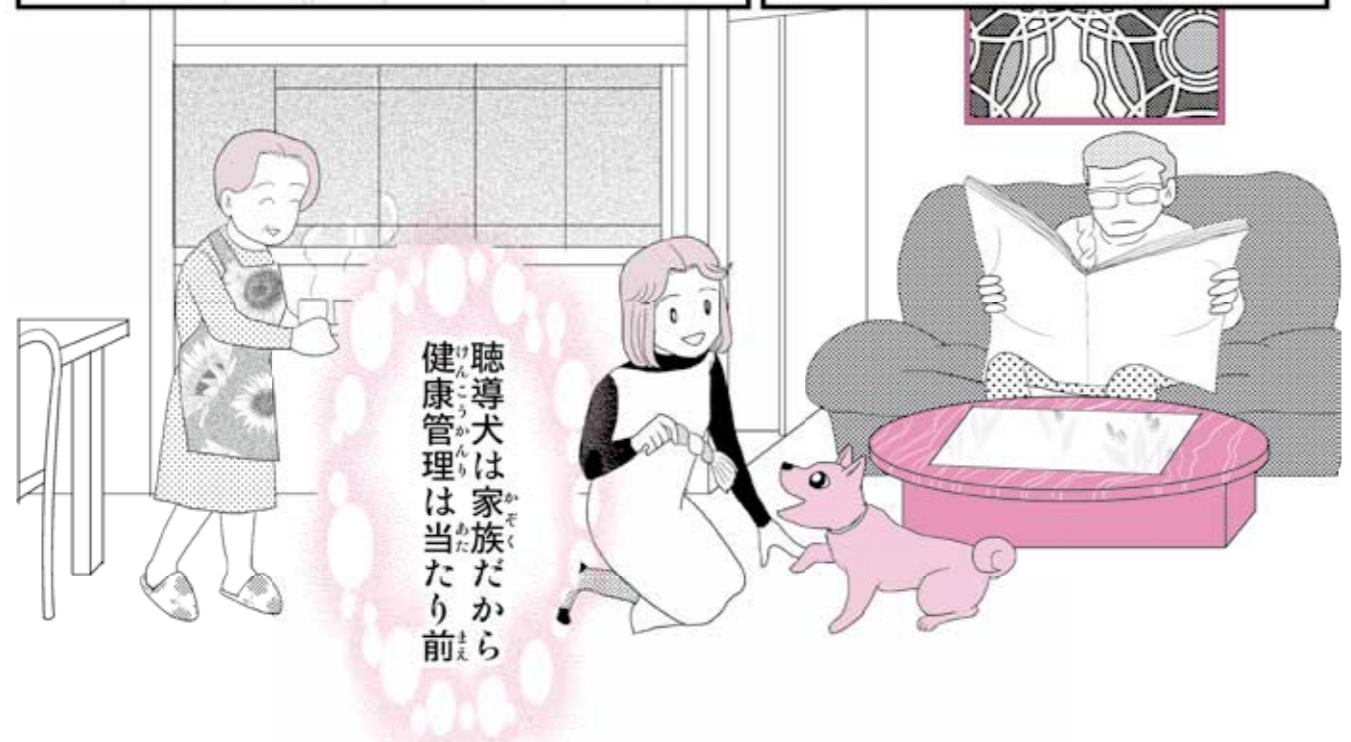
医療費減額のための  
ペット医療保険  
万が一に備えての  
個人賠償責任保険



日本聴導犬協会では無料で訓練・貸与していただけますが



ユーザーと一緒に生活するのに必要な費用は普通にペットを飼うのと同じです



聴導犬は家族だから  
健康管理は当たり前

たたかい地域では、年間投与をします(フロントライン(ノミ&ダニ除け)も必要です。  
年1回の全身健診(ドッグ・ドッグ)代



③ 消耗品

室内トイレ用のペットシートやおもちゃなど



④ 各種保険

医療費減額のためのペット医療保険。万が一に備えての個人賠償責任保険など、月々に必要となります。



④ その他

暑さ除け「さわやかTシャツ」や冬の犬の「ダウンジャケット」を購入する方もいます。

あんしん  
安心です!

# 徹底したユーザーケア 日本聴導犬協会スタッフが説明にうかがいます

◆ご家族、周囲の理解に  
貸与前でもスタッフが  
説明に行きます。

家族や友人など、周囲の人たちからの理解と協力がなければ、聴導犬との幸せな生活を続けることは難しいです。たとえば、ご主人が補助犬を希望されても、奥様が補助犬に反対で、補助犬にストレスがかかったために、貸与を取りやめた例もあります。

家族の協力は、聴導犬と生活を始めるうえでとても重要となります。毎日の訓練でも、たとえば、ドアベルを毎日数回押してもらうとか、実際に音の訓練のお手伝いをしていただかなくてはなりません。



なりません。

集合住宅の場合も、補助犬法により、公的な住宅だけでなく、民間住宅でも受け入れをする努力義務となっています。

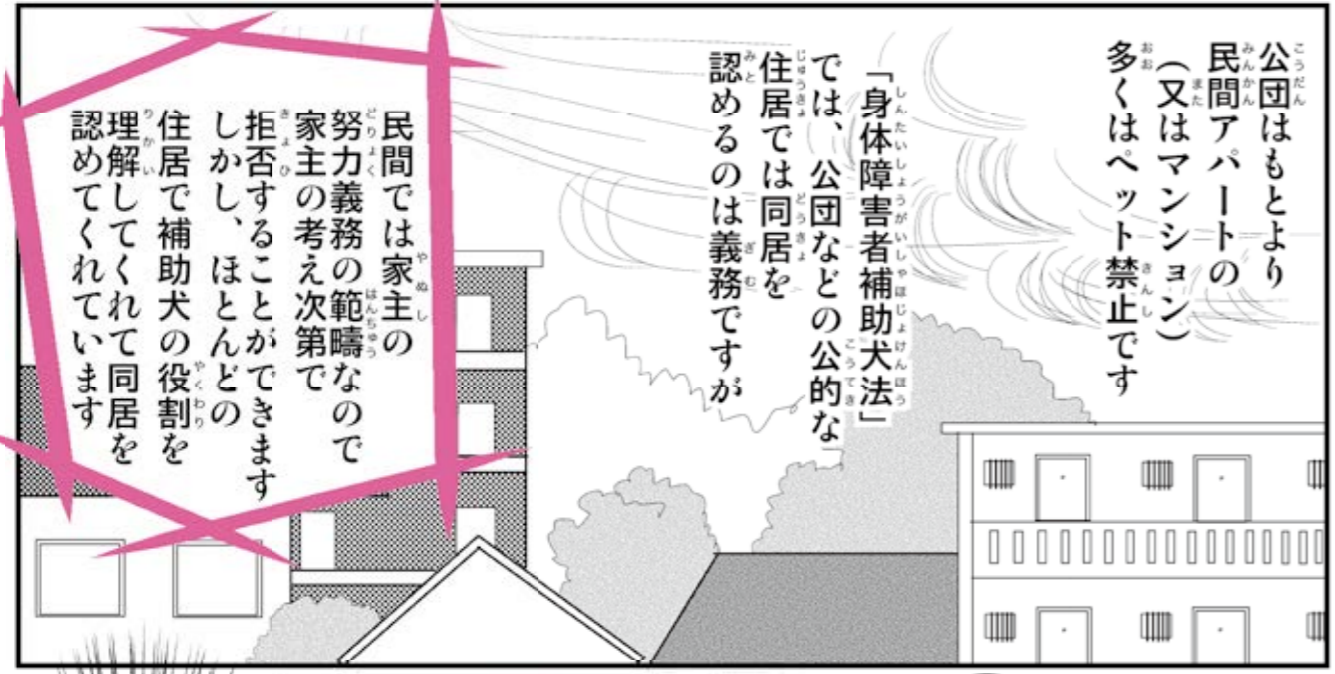
めに、補助犬を連れて行く際の職場の同僚からの理解を得ておかなければ

厚生労働大臣指定法人 社会福祉法人 日本聴導犬協会 身体障害者補助犬認定試験 要綱  
2: お住まいの環境

No	項目	記載
1	住まいの環境は、都市部ですか？ 閑静な場所ですか？	▼どちらかに○をつけてください。 ① 都市部の交通量が激しい場所 ② 都市部の閑静な場所 ③ その他
2	お住まいについて	▼どちらかに○をつけてください。 ① 1戸建て ② 借家 1戸建て ③ 公的な集合住宅 (マンション・公団・その他) ④ 民間の集合住宅 (マンション・公団・その他) ⑤ その他

●お答えで②③と答えられた方は、家主や他の住人の方のいらっしゃるでしょうか？ ( ) ( ) ( )  
●(いいえ)と答えられた方で、協会からご説明に上がります。

## 環境を整える



公園はもとより  
民間アパートの  
(又はマンション)  
多くはペット禁止です

「身体障害者補助犬法」  
では、公園などの公的な  
住居では同居を  
認めるのは義務ですが

民間では家主の  
努力義務の範疇なので  
家主の考え次第で  
拒否することができ  
しかし、ほとんどの  
住居で補助犬の役割を  
理解してくれて同居を  
認めてくれています

こちら禁止  
ですのよ!

聴導犬は  
ペットではなく  
補助犬です

吠え声  
トイレの不始末  
暴れるなどが  
ないよう  
指導を行います

周囲に迷惑を  
かけないように  
ユーザーが管理し  
義務を負います

また、集合住宅の場合は、自治会の理解も重要です。認定試験前に、日本聴導犬協会から必要に応じて住宅の管理者に、聴導犬についての説明に行きます。

### 家族や周囲の理解を得るために

(P 77 マンガ参照)

- 聴導犬希望者の準備
- 1 1 として聴導犬が必要か頭の中  
で整理しておく (P 27 参照)
- 2 家族や周囲 (自治会、学校、職  
場など) にしてほしいことを書  
いてみる
- 3 よく行くお店やレストランのパ  
ンフレットを協会に渡す
- 4 協会から、聴導犬への理解や  
同伴許可を得るためのチラシや  
資料をもらっておく



近くに散歩できる場所  
遊ばせる事がある  
公園などがあると  
いいでしょう



そのために  
日々の訓練が  
欠かせません





No	自治体	訓練事業者の名称	設置・経営主体	所在地	電話番号
1	茨城県	学校法人 佐山学園 アジア動物専門学校	学校法人 佐山学園 アジア動物専門学校	石岡市貝地2-3508	0299-35-5380
2	埼玉県	特定非営利活動法人 聴導犬普及協会	特定非営利活動法人 聴導犬普及協会	埼玉県ふじみ野市亀久保2201-5	049-262-2333
3	東京都	特定非営利活動法人 日本福祉犬育成普及会	特定非営利活動法人 日本福祉犬育成普及会	町田市真光寺町237-2	042-737-1249
4	神奈川県	特定非営利活動法人 聴導犬育成の会	特定非営利活動法人 聴導犬育成の会	鎌倉市津519-1	0467-32-4042
5	〃	特定非営利活動法人 トータルケア・アシスタント・ドッグセンター	特定非営利活動法人 トータルケア・アシスタント・ドッグセンター	厚木市妻田南 1-19-23-102	046-223-9606
6	〃	特定非営利活動法人 ウエルフェアポート湘南	特定非営利活動法人 ウエルフェアポート湘南	茅ヶ崎市芹沢876-4	0467-38-5030
7	山梨県	社会福祉法人 日本介助犬福祉協会	社会福祉法人 日本介助犬福祉協会	南都留郡山中湖村山中262-1	0555-62-1835
8	①長野県 ②東京 ③関西 事務所 事務所	厚生労働省関東信越厚生局長所管 厚生労働大臣指定法人 社会福祉法人日本聴導犬協会 本部 日本聴導犬協会 東京事務所 日本聴導犬協会 関西事務所	厚生労働省関東信越厚生局長所管 厚生労働大臣指定法人 社会福祉法人 日本聴導犬協会 同上 同上	上伊那郡宮田村7030-1 東京都八王子市横川町772-12 兵庫県芦屋市松之内6-7	Tel:0265-85-4615 Fax:0265-85-5088 Tel:090-5806-4877 Fax:042-634-9882 Tel:090-5806-4877 Fax:0265-85-5088
9	京都府	特定非営利活動法人 京都ケアドッグステーション	特定非営利活動法人 京都ケアドッグステーション	長岡京市友岡西畑25	075-953-1884
10	奈良県	特定非営利活動法人 日本サポートドッグ協会	特定非営利活動法人 日本サポートドッグ協会	生駒市高山町8126-101	0743-79-9750
11	山口県	特定非営利活動法人 介助犬育成を目指す会	特定非営利活動法人 介助犬育成を目指す会	防府市本橋町6-11-2	0835-24-2449
12	福岡県	特定非営利活動法人 九州補助犬協会	特定非営利活動法人 九州補助犬協会	糸島郡志摩町大字井田原76番地の20	092-327-0364
13	徳島県	特定非営利活動法人 ボランティアドッグ育成センター	特定非営利活動法人 ボランティアドッグ育成センター	板野郡板野町川端字富ノ谷口34-5	088-672-4461
14	長崎県	聴導犬育成協会	特定非営利活動法人 聴導犬育成協会	大村市東野岳町1662-1	0957-55-9161
15	鹿児島県	エンゼル聴導犬協会	エンゼル聴導犬協会	鹿児島市田上町4441-3	099-801-3087
16	横浜市	横浜市総合リハビリテーションセンター	社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団	横浜市港北区鳥山町1770	045-473-0666
17	〃	公益財団法人 日本補助犬協会	公益財団法人 日本補助犬協会	横浜市旭区矢指町1954番地の1	045-951-9221
18	〃	社会福祉法人 アジアワーキングドッグサポート協会	社会福祉法人 アジアワーキングドッグサポート協会	横浜市港北区高田東3-1-21反田ビル1F	045-544-8441
19	名古屋市	社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団	社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団	名古屋市瑞穂区弥富町字密相山1-2	052-835-3811
20	京都市	京都介助犬トレーニングセンター	京都介助犬トレーニングセンター	京都市左京区高野清水町86-1	075-705-3230
21	神戸市	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団	神戸市西区曙町1070	078-927-2727
22	〃	社会福祉法人 兵庫盲導犬協会	社会福祉法人 兵庫盲導犬協会	神戸市西区押部谷町押部24	078-955-3481
23	高知市	特定非営利活動法人 高知セラピードッグ協会	特定非営利活動法人 高知セラピードッグ協会	高知市小石木町260番地	088-834-0493

## 「身体障害者補助犬法」の概要 (厚生労働省のホームページより転載)

- 目的**  
良質な身体障害者補助犬の育成及びこれを使用する身体障害者の施設等の利用の円滑化を図り、もって身体障害者の自立及び社会参加の促進に寄与すること。
- 定義**  
「身体障害者補助犬」とは、盲導犬、介助犬及び聴導犬をいう。
- 身体障害者補助犬の訓練**
  - 訓練事業者は、適性を有する犬を選択するとともに、これを使用しようとする身体障害者の状況に応じた訓練を行うことにより、良質な身体障害者補助犬を育成しなければならない。
  - 訓練事業者は、身体障害者補助犬の使用状況の調査を行い、必要に応じ再訓練（フォローアップ）を行わなければならない。
- 施設等における身体障害者補助犬の同伴等**
  - 国、地方公共団体、公共交通事業者、不特定多数の者が利用する施設の管理者等は、その管理する施設等を身体障害者が利用する場合、身体障害者補助犬の同伴を拒んではならない。  
ただし、身体障害者補助犬の同伴により当該施設に著しい損害が発生するおそれがある場合などはこの限りではない。
  - 民間事業主及び民間住宅の管理者は、従業員又は居住者が身体障害者補助犬を使用することを拒まないよう努めなければならない。
  - 身体障害者補助犬を同伴して施設等（住宅を除く。）の利用又は使用する身体障害者は、その者のために訓練された身体障害者補助犬である旨の表示をしなければならない。
- 身体障害者補助犬に関する認定等**
  - 厚生労働大臣は、身体障害者補助犬の訓練又は研究を目的とする公益法人又は社会福祉法人であって身体障害者介助犬の認定業務を適切に行うことができるものを指定することができる（指定法人）。
  - 指定法人は、身体障害者補助犬として育成された犬であって申請があったものについて、他人に迷惑を及ぼさないことその他適切な行動を取る能力を有すると認める場合は、その旨の認定を行わなければならない。
- 身体障害者補助犬の取扱い等**
  - 訓練事業者及び身体障害者補助犬を使用する身体障害者は、身体障害者補助犬の体を清潔に保つとともに、予防接種及び検診を受けさせることにより、公衆衛生上の危害を生じさせないように努めなければならない。
  - 国及び地方公共団体は、身体障害者補助犬が果たす役割の重要性について国民の理解を深めるよう努めなければならない。
- 施行期日等**
  - この法律は、平成14年10月1日から施行する。ただし、3.のうち介助犬又は聴導犬の訓練に係る部分については、平成15年4月1日から、4.(1)のうち不特定多数の者が利用する施設の管理者に係る部分は平成15年10月1日から施行する。
  - この法律の施行後3年を経過した場合、この法律の施行の状況について検討が加えられ、必要な措置が講ぜられるものとする。
- 身体障害者補助犬法の一部改正について (平成19年12月に法律の一部改正)**
  - 相談窓口の設置  
都道府県・政令市・中核市は、補助犬使用者又は受入側施設の管理者等から苦情や相談の申し出を受けたときは、必要な助言、指導等を行うほか、関係行政機関の紹介を行う。(平成20年4月1日施行)
  - 事業所又は事務所における身体障害者補助犬の使用の義務化  
一定規模以上の民間企業は、勤務する身体障害者が補助犬を使用することを拒んではならない。ただし、補助犬の使用により事業の遂行に著しい支障を及ぼすおそれがある場合やその他のやむを得ない事由がある場合は、この限りではない。(平成20年10月1日施行)

「聴導犬や補助犬を知る」資料リスト (福)日本聴導犬協会から購入できます



『人はなぜ犬や猫を飼うのか』  
(有馬もと著) 人類の創生期から現在まで。「犬や猫」と人間との関わりを社会的アプローチで説く。「ペットは人の母である」を解説。

(1999年発行。福音館書店 ¥700)



『アシスタンスドッグ』  
(有馬もと著) 盲導犬、聴導犬、介助犬の訓練方法からユーザー選び、育成団体の創設まで。英国の育成団体の協力を得て取材。

(1999年発行。大月書店 ¥1680)



『長野県庁調査委託報告書 Part1』  
「捨てられた犬の活用による聴導犬育成マニュアル」

(2004年発行。日本補助犬研究所 ¥500)



『英国式のペット犬育成に学ぶ』  
「犬にやさしい基本のしつけ」

(1997年発行。(福)日本聴導犬協会 ¥300)



『福音館書店 たくさんのふしぎ 聴導犬ものがたり』  
—ジェミーとベッグ—  
(有馬もと著) 人類の創生期から現在まで。「犬や猫」と人間との関わりを社会的アプローチで説く。「ペットは人の母である」を解説

(1999年発行。福音館書店 ¥700)



『聴導犬ものがたり 捨て犬みかんとポチ』  
(有馬もと著) 児童書「おちこぼれなんかない。聴導犬になった子もなれなかった子も幸せ」発行後2ヵ月間で完売し、増版された実話。

(2000年発行。佼成出版社 ¥1575)



『三菱財団助成：ADI規定ガイドライン 国際アシスタンス・ドッグ協会の盲導犬・聴導犬・介助犬のガイドラインの翻訳書』

(2000年発行。日本補助犬研究所 ¥1000)



『身体障害者補助犬(介助犬)認定試験要綱：介助犬認定試験受験者だけでなく、一般の方たちにも、介助犬に求められるものは何かについて知ることのできる要綱。認定試験内容も公開しています。』

(2004年発行。日本補助犬研究所 ¥3000)



『犬達がくれた音・聴導犬誕生物語』  
(高橋うらら著 MAYUMI写真) 児童書。日本に聴導犬を増やすために子犬育てのボランティアと、その愛にこたえ、幸せをくれる犬たちの物語。

(2007年発行。金の星社 ¥1365)



『マンガでわかる聴導犬』  
(文と監修:有馬もと 漫画:上原麻実) マンガと解説で知る聴導犬の総解説書。「聴覚障がいとは」「申込み方法」「育成団体選び」「ユーザーの条件」「認定試験」「ユーザーの義務」までを、わかりやすく楽しく解説。読み仮名付です。

(2012年発行。明石書店 ¥1685)



『身体障害者補助犬(聴導犬)認定試験要項：聴導犬受験者だけでなく、一般の方たちにも、聴導犬に求められるものは何かについて知ることのできる要綱。認定試験の内容を公開しています。』

(2004年発行。日本補助犬研究所 ¥3000)



『補助犬研究 第2巻』  
国内外のユーザーによる、補助犬を通じた「自律」と「社会参加」には何が必要かを討論。

(2007年発行。日本補助犬研究所 ¥1500)



『聴導犬にはならなかったけど...「愛されるために生まれてきた犬たち」』  
(ナビゲーター有馬もと、大音美弥子ほか著) 聴導犬にならなかった子達が譲渡され、愛を得た実話集。

(2002年発行。郷土出版社 ¥1680)



『身体障害者補助犬法を知っていますか』  
(有馬もと著) 法律の成立に関わった著者がその背景や内容、そして社会の側がどう受け入れていくかを具体的に解説します。

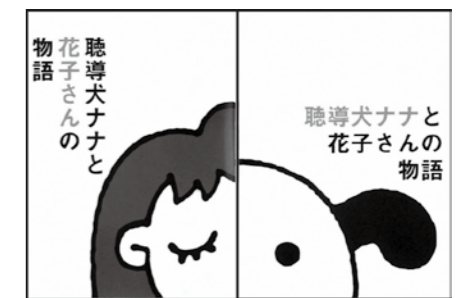
(2003年発行。大月書店 ¥1500)



『補助犬研究 第1巻創刊号』  
日本で初めての補助犬に関する専門雑誌の発行。障がいをもたれる方々の「当事者主権」について、法学者、福祉活動家、そして一番にユーザーからの論説が載っています。

(2004年発行。日本補助犬研究所 ¥1500)

太陽ひまわり助成：聴導犬ナナと花子さんの物語 (非売品) (無料(送料300円)でお送りできます)



小学生向けの小冊子です。  
※日本聴導犬協会ホームページでもご覧頂けます。  
<http://www.hearingdog.or.jp>⇒『こどもサイト』

補助犬同伴可シール&補助犬同伴をスムーズにする「お客さまマニュアル」と入店シール

(無料(送料300円)でお送りできます)



認定された盲導犬・聴導犬・介助犬が入店するための事前の知識とお店が障がい者支援として貼っていただく同伴可ステッカー。



『長野県庁調査委託報告書 Part2』  
「②聴覚障がい者(239人)の日常生活における聴導犬の必要性」

(2000年発行。(福)日本聴導犬協会 ¥500)